

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

<37週> 流行性耳下腺炎 - 過去10年間の同時期と比較して最大の定点当たり報告数が第19週から続いている / その他最新動向
<8月> 性感染症・薬剤耐性菌・結核について



注目すべき感染症
P.7

<腸管出血性大腸菌感染症> 第37週の報告数は110例で、第37週時点での今年の累積報告数は3,600例



病原体情報
P.8

患者から分離・検出された病原体報告 - Vero毒素産生性大腸菌 / 咽頭結膜熱 / 無菌性髄膜炎 / ヘルパンギーナ



速報
P.9

富士山で感染したライム病患者からのボレリアの分離



海外感染症情報
P.10-11

西アフリカでコレラ流行 / アンゴラの髄膜炎菌感染症 - 更新 / ドイツでウイルスによる無菌性髄膜炎の流行 / 他



感染症の話
P.12-14

急性脳炎(日本脳炎を除く)
病原体による脳組織の炎症に起因する
疾患群の総称である



読者のコーナー
P.15



グラフ総覧(37週)
P.16-22



グラフ総覧(8月)
P.23-27



8月のデータ
P.28-31



37週のデータ
P.32-39



発生動向総覧

第37週コメント 9月20日集計分

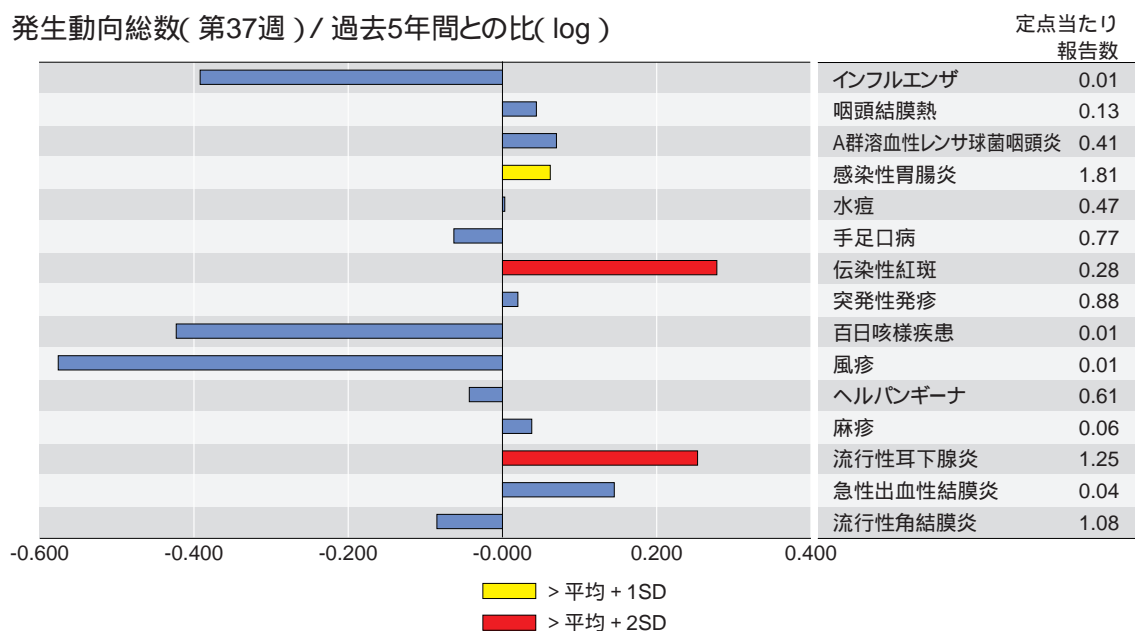
全数報告の感染症

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 細菌性赤痢10例(推定感染地: 国内1例、タイ4例、インド3例、ベトナム、ラオス各1例)、腸チフス1例(推定感染地: トルコ)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症110例(詳細は7ページ「注目すべき感染症」参照)
- 4類感染症: アメーバ赤痢6例、オウム病1例、ジアルジア症2例、
バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例、レジオネラ症1例
急性ウイルス性肝炎7例 A型2例
B型4例__感染経路: 性行為1例、不明3例
C型1例
クロイツフェルト・ヤコブ病1例(孤発性)
後天性免疫不全症候群14例(無症候性キャリア12例、その他2例)
感染経路: 性行為12例(異性間7例、同性間5例)
不明2例
デング熱1例(推定感染地: タイ・カンボジア)
梅毒4例(早期顕症3例、無症候1例)
マラリア2例(ともに熱帯熱__推定感染地: ブルキナファソ1例、アフリカ1例)

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

流行性耳下腺炎は例年のごとくこの時期には減少傾向がみられているが、過去10年間の同時期と比較して最大の定点当たり報告数が第19週から続いている。都道府県別では石川県(定点当たり報告数7.14)、沖縄県(4.29)、愛媛県(2.36)などの報告が多かった。伝染性紅斑は、オフシーズンの定点当たり報告数としては、過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっている。マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、新体制下でサーベイランスが開始されて以来、今年が最も多くなっており、今後の流行シーズンを迎えるにあたって疾患の動向が注目される。

発生動向総数(第37週) / 過去5年間との比(log)

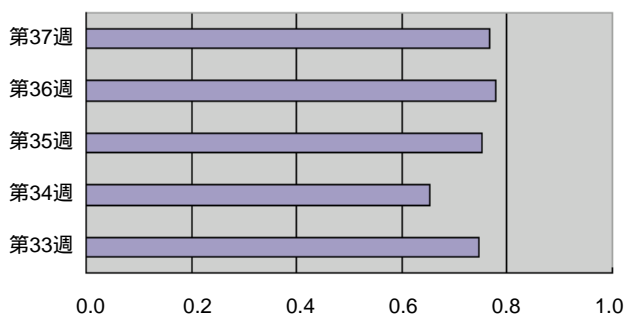


当該週と過去5年間の平均 (過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均) の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

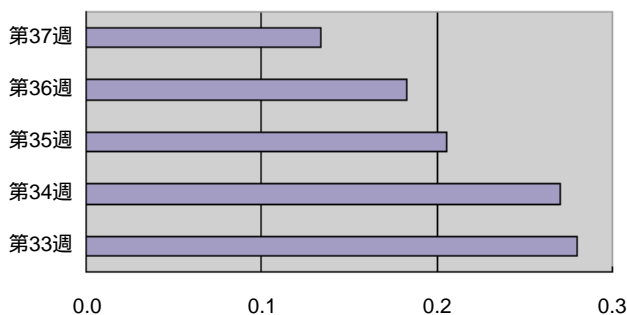
最近の注目疾患－5週間の動き

手足口病の定点当たり報告数は、第28週をピークとしてその後6週間は毎週減少してきたが、第35週からはやや増加している。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第30週にピークを形成し、その後7週間は毎週減少している。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第28週にピークを形成し、その後は次第に減少しつつあったが、第37週にはやや増加した。無菌性髄膜炎の定点当たり報告数は、前週に比べて減少した。マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、新体制でサーベイランスが開始されて以来第36週に最大となったが、第37週には減少した。

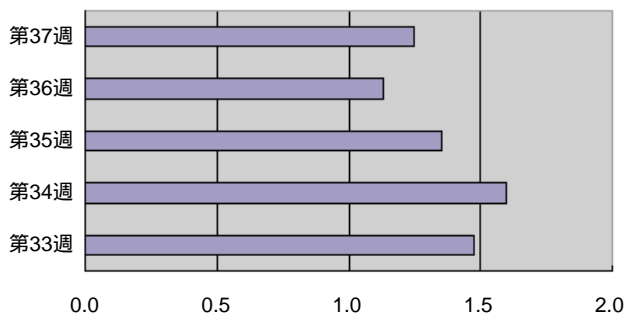
手足口病



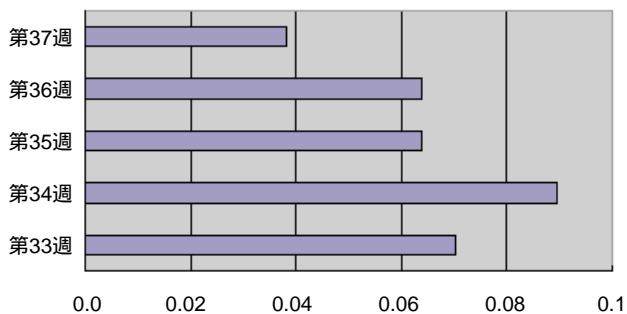
咽頭結膜熱



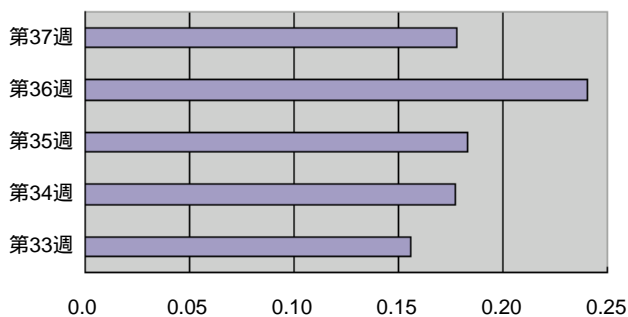
流行性耳下腺炎



無菌性髄膜炎



マイコプラズマ肺炎



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。

8月コメント

性感染症について(9月7日集計分)

2001年8月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.99(男1.75、女2.25)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.90(男0.38、女0.52)、尖形コンジロームが0.46(男0.26、女0.21)、淋菌感染症が2.22(男1.87、女0.35)で、4疾病のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった。男女ともに淋菌感染症が増加し、尖形コンジロームが減少した。性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症は横ばいである(23～26ページグラフ総覧参照)。

定点当たり報告数を年齢階級別に比較すると、いずれの疾病でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では30～34歳にも多く、他の3疾病に比べ50代以降の高年齢層からの報告も少なくない。

男女比は、性器クラミジア感染症(図1a)で1:1.29、性器ヘルペスウイルス感染症(図1b)で1:1.38、尖形コンジローム(図1c)で1:0.79、淋菌感染症(図1d)で1:0.19で、淋菌感染症では男性の占める割合が高い。いずれの疾病でも若年齢層ほど女性の報告者数が多い傾向が認められた。(8月の性感染症定点総数は906)

淋菌感染症について、感染症法が施行された1999年4月以降の月別定点当たり報告数の動向を、男女別・年齢階級別に示した(図2)。特に男性でこの夏、いずれの年齢層においても上昇が顕著である。

なお、各性感染症のグラフ総覧の月別定点当たり報告数の1999年3月と4月間で生じたギャップ、および本発生動向調査で得られる患者報告数の男女比については、本週報2000年第46号4ページを参照されたい。

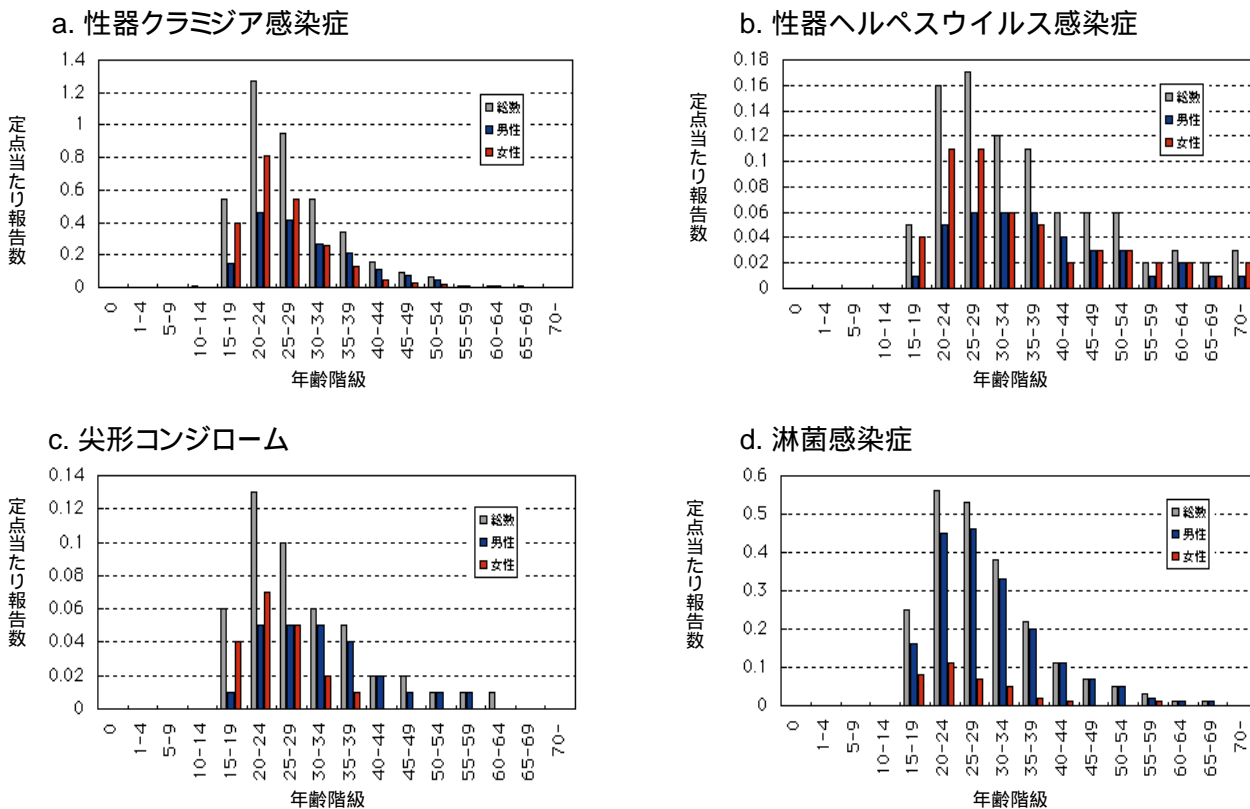
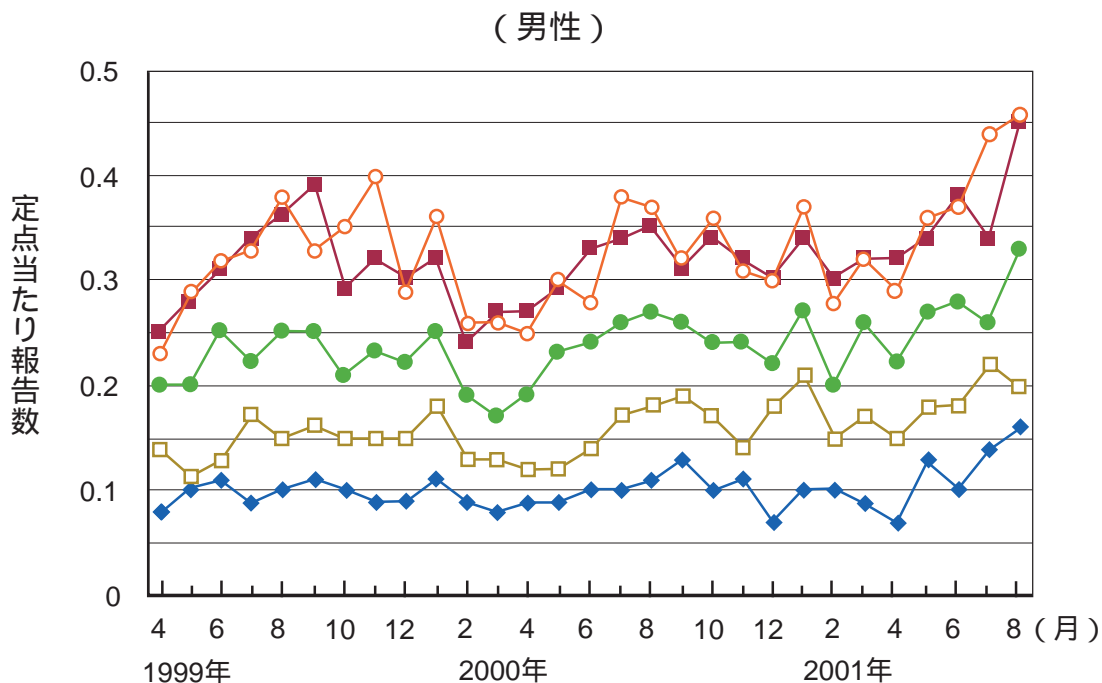
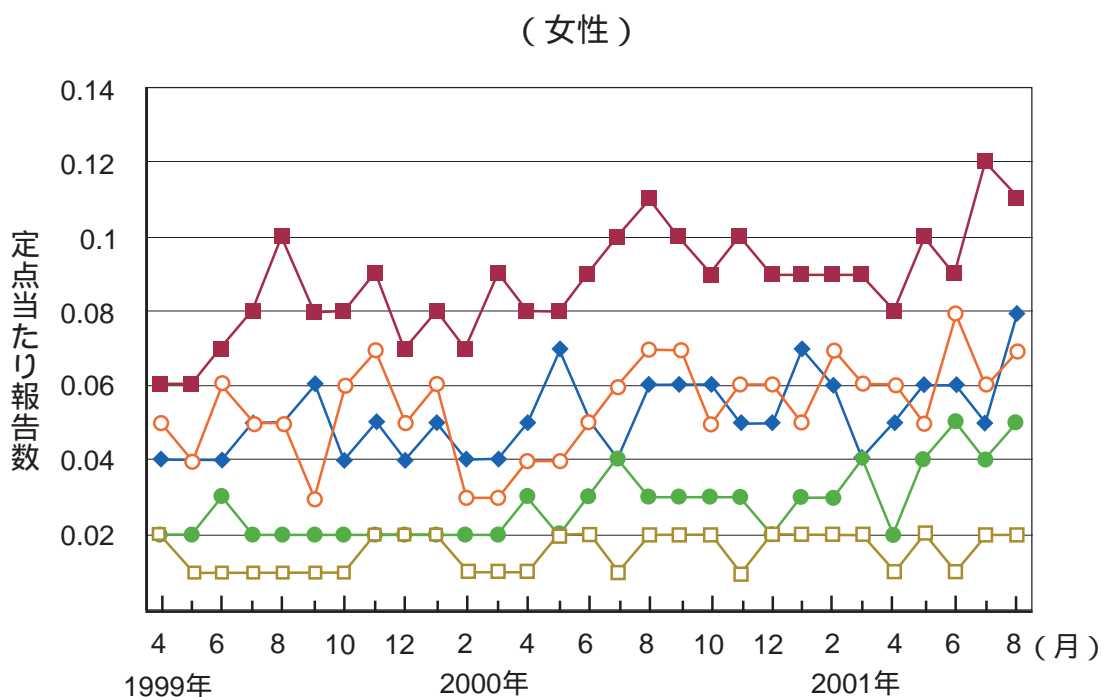


図1. 性感染症の年齢階級・性別グラフ

図2. 淋菌感染症の年齢階級・月別定点当たり報告数



年齢階級 (歳)



薬剤耐性菌について (9月7日集計分)

【注】 内の+、- は、前月に比し定点当たり報告数のそれぞれ増加、減少を表す。

8月の基幹定点総数: 453 .

8月の定点当たり報告数: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症 3.6(+)

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症 0.6(-)

薬剤耐性緑膿菌感染症 0.17(+)

年齢階級別: MRSA感染症……0歳、1～4歳と高齢者に多く、報告数の48%は70歳以上。

PRSP感染症……1～4歳が最も多く、全体の36%を占める。

薬剤耐性緑膿菌感染症……高齢者に多く見られ、報告数の44%は70歳以上。

結核サーベイランス月報 (9月20日集計分)

8月の新登録患者数は3,225人、活動性肺結核患者は2,677人(うち、喀痰塗抹陽性患者は1,171人)であった。

また、新登録患者数に含まれない(統計的には別掲扱い)マル初*は1,071人、非定型抗酸菌陽性者数は273人であった。

*マル初...結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療を受けている者であって、正確には結核発病者ではない。

コメントは結核研究所の結核発生動向調査結果報告(<http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm>)をご覧ください。

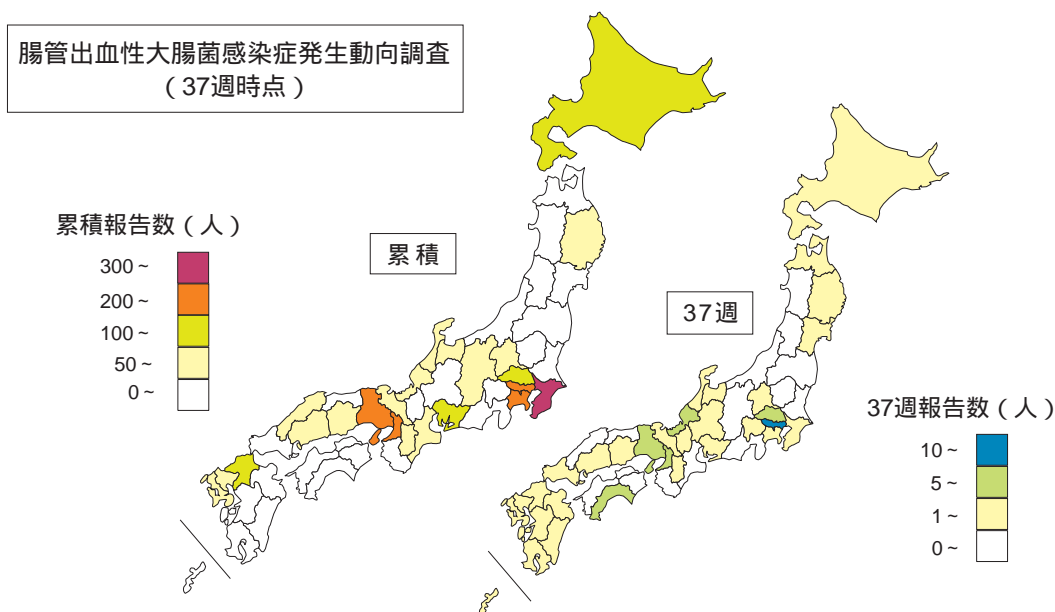


注目すべき感染症

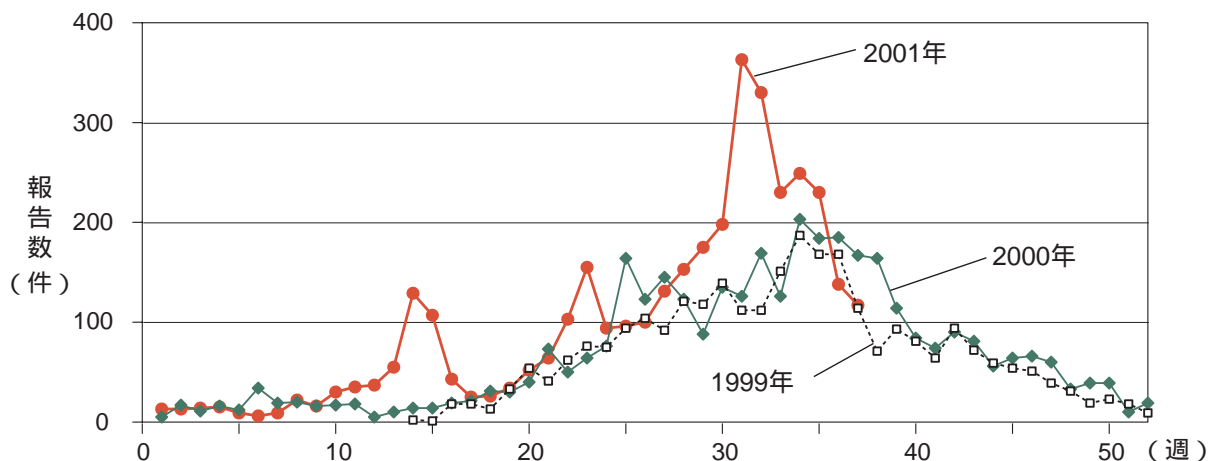
腸管出血性大腸菌感染症流行状況

2001年には早期から複数のO157による集団感染事例が発生した影響で、昨年、一昨年に比べ早い時期から報告件数が多くなっている。第37週の報告数は110例で(昨年同期146) 都道府県別では東京都11例、兵庫県9例、福井県、高知県各7例などの報告が多かった。

第37週時点での本年の累積報告数は3,600例であり(昨年同期2,521) 都道府県別では千葉県(347例)、大阪府(293例)、東京都(287例)などの報告が多い。本年度の累積報告数を5歳刻みの年齢階級別にみると、0～4歳783例、5～9歳502例、10～14歳323例の順であるが、他の年齢層でも一定の割合で発生が見られる(検出された病原体については8ページを参照)。



腸管出血性大腸菌感染症(無症状保菌者含む)発生状況





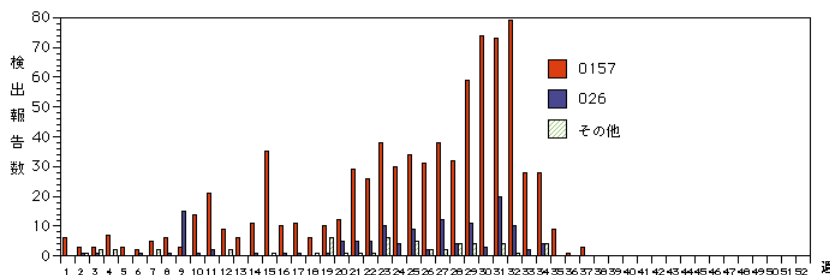
病原体情報

*グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。
(2001年9月21日現在報告分)

ヒトから分離されたVero毒素産生性大腸菌O157およびO26検出報告 2001年

本年のVero毒素産生性大腸菌の検出総数は、O157が795件、O26が132件である。最近では、O157が第35週に9件(東京都3、熊本市3、浜松市、京都市、大阪市各1)、第36週に1(東京都1)、第37週に3(東京都3)、O26が第34週に4件(尼崎市3、北海道1)の報告があった。

週別Vero毒素産生性大腸菌検出報告数、2001年 (病原微生物検出情報: 2001年9月21日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



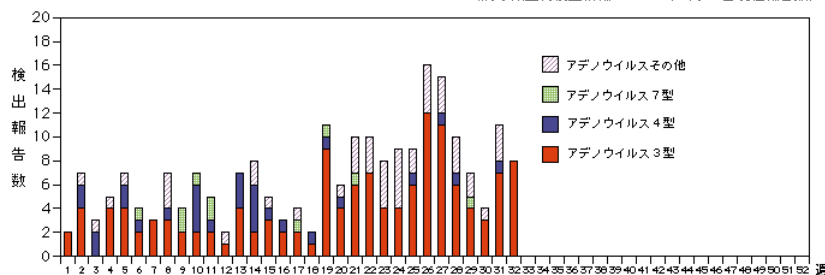
Infectious Agents Surveillance Report

咽頭結膜熱患者から分離されたウイルス 2001年

本年第19週以降に分離報告されたウイルスは、アデノウイルス3型90件(仙台市26、長野県17、新潟県13、愛知県7、東京都4、奈良県4、愛媛県4、札幌市3、大分県3、鳥取県2、石川県、山梨県、滋賀県、兵庫県、岡山県、福岡市、熊本市各1)、2型21件(仙台市11、長野県3、兵庫県3、新潟県2、岡山県、福岡県各1)、1型7件(広島市2、愛知県2、兵庫県、熊本県、熊本市各1)、4型6件(札幌市2、新潟県2、兵庫県、福岡市各1)、5型6件(兵庫県2、仙台市、岡山県、島根県、北九州市各1)、7型3件(北九州市3)である。

週別咽頭結膜熱患者からのアデノウイルス分離報告数、2001年

(病原微生物検出情報: 2001年9月21日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

無菌性髄膜炎患者から分離されたウイルス 2001年

本年第19週以降に分離報告されたウイルスは、ムンプスウイルス35件(東京都10、新潟県7、広島県4、大阪市3、京都市2、香川県2、愛媛県2など)、エコーウイルス(E)103件(11型76、6型17、3型3、18型3、25型2、16型1、21型1)、B群コクサッキーウイルス(CB)72件(5型56、3型9、4型6、6型1)、A群コクサッキーウイルス(CA)8件(9型6、4型1、6型1)、エンテロウイルス71型(EV71)1件である。

ヘルパンギーナ患者から分離されたウイルス 2001年

本年第19週以降に分離報告されたウイルスは、A群コクサッキーウイルス(CA)226件(4型63、8型55、2型46、5型27、10型13、6型13、9型6、16型2、12型1)、B群コクサッキーウイルス(CB)36件(4型19、5型11、3型4、1型2)、エコーウイルス(E)12件(11型7、25型2、3型1、6型1、22型1)である。報告件数の多い主なウイルスの型について、CA4は島根県24、香川県8、京都市6、CA8は島根県29、愛知県6、愛媛県5、CA2は奈良県11、長野県7、神奈川県6、CA5は愛媛県9、神奈川県6の報告である。



富士山で感染したライム病患者からのボレリアの分離

ライム病(Lyme diseaseまたはLyme borreliosis)は、野鼠や小鳥などを保菌動物とし、野生のマダニによって媒介される人獣共通の細菌感染症である。今回我々は、富士山で感染し、慢性遊走性紅斑を呈した患者からボレリアを分離することができたので、ここに報告する。我々の知る限り、ライム病で感染地が富士山と特定できた初めての例である。

症例: 35歳、女性。2001(平成13)年6月19日、富士山北側標高約1,300mで植物標本の同定作業を行なう。24日左肩峰やや下方のダニ刺咬に気付き除去。25日より刺し口を中心とした紅斑出現。7月1日より急速に拡大。10日初診。左側頸、前胸、上腕、肩甲に及び37×35cmの遊走性紅斑を認め、左肩関節痛、微熱、頭痛、局所表在性リンパ節腫脹を伴う。ミノサイクリン(200mg/日)投与開始後、紅斑は急速に消褪。ダニ刺し口、および紅斑辺縁部の生検皮膚を切除し、BSK-II培地に入れ培養を開始した。

結果および考察: 培養開始後27日目に暗視野顕微鏡下で、紅斑辺縁部培養液中にスピロヘータの存在が確認できた。そこで菌体を回収してゲノムDNAを抽出し、各種ボレリアの鞭毛遺伝子より構築したボレリア同定用プライマーを用いてPCRを行い、その増幅産物のシーケンスを決定した結果、観察されたスピロヘータはライム病ボレリアであることが確認された。さらに、5S-23S rRNA遺伝子 intergenic spacerの増幅を行い、その配列を決定したところ、*Borrelia garinii* ChY13pと100%合致した。この遺伝型は稀な型であり、これまでに中国と北海道のシュルツェマダニからの分離がそれぞれ1例、福井県で渡り鳥に付着していたチマダニからの分離1例の計3例で、もちろんヒトからの分離は今回が初めてである。また、この症例の感染地は富士山であるが、我々の知る限り、富士山でのライム病の発生はこれが初めての報告となる。

ライム病の予防には、ダニの刺咬を防ぐこと、すなわち、皮膚の露出の少ない服装を心掛けることが重要である。また、ダニが咬着してしまった場合は、手で潰すことにより感染を促進すると考えられることから、外科的に皮膚組織ごとマダニを取り除くことが必要である。

国立感染症研究所細菌部 小泉信夫 渡辺治雄
 駿河台日本大学病院皮膚科 青山岳子 木下美由紀 馬場俊一 鈴木啓之
 静岡県立大学薬学部 増澤俊幸

(IASR2001年10月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

西アフリカでコレラ流行

WHO/CSR 2001年9月17日

WHOは、ブルキナファソ、コートジボワール、およびニジェールにおけるコレラ流行の報告を受け取った。これらの流行は、近隣諸国であるガーナ、トーゴ、およびベニンで2001年4月から始まったコレラ流行に続いて起こった。

ブルキナファソ: 2001年7月14日から9月4日の間に、トーゴとの南部国境近くにあるTenkodogo地域のOurgaye地区でコレラ患者55例、死亡3例が報告された。検査でコレラ菌(*Vibrio cholerae*)が確認された。保健省は予防措置を行っている。

コートジボワール: 8月12日までにアビジャンでコレラ患者897例、死亡47例の発生が報告された。国境なき医師団(MSF)の支援により、保健省は患者を受け入れるための特別医療施設を設置し、治療を行っている。

ニジェール: 2001年8月27日から9月2日の間に、同国の南西部のTillaberi地域のFillingu地区でコレラ患者13例、死亡3例の発生が報告された。検査でコレラ菌(*Vibrio cholerae*)が確認された。その地区でこれまでとられた制圧対策を評価するために、保健省による調査が進行中である。

アンゴラの髄膜炎菌感染症 - 更新

WHO/CSR 2001年9月17日

今年5月の髄膜炎菌感染症の流行が、Benguela州のBalombo地区からWHOに報告された。

A群髄膜炎菌がこの流行で確認され、集団予防接種キャンペーンが流行地区で開始された。

現在までBenguela州は、髄膜炎菌感染症患者94例、死亡14例の発生を報告した。最近、アンゴラの他の州(Cunene: 患者44例、死亡7例; Cuando Cubango: 患者25例、死亡0)もWHOに髄膜炎菌感染症を報告した。しかし、新たに流行が始まった州からのデータでは、これらの州のどの地区も、流行といえるほどの患者発生かどうかは解らない。

アンゴラは今年これまでに、髄膜炎菌感染症患者193例、死亡24例を報告した。

コートジボワールの黄熱 - 更新

WHO/CSR 2001年9月18日

9月17日までに保健省は、コートジボワール全域で死亡20例を含む黄熱疑い例153例が発生し、そのうち22例が確定診断されたと報告した。首都アビジャンでは、死亡7例を含む黄熱疑い例34例が発生し、そのうち7例が確定診断されたと報告した。

ドイツでウイルスによる無菌性髄膜炎の流行

Eurosurveillance weekly 2001年9月13日

2001年8月11～17日の1週間にHesse州の北部の2つの病院から、無菌性髄膜炎の患者が増加しているとの報告をHesse州Kasselの保健所が受け取った。小児15名と成人10名の全員が激しい頭痛、発熱、項部硬直、嘔吐などの症状で入院した。全員が2日から4日で退院した。

開業医や病院での積極的な症例探索によって、Kasselとその近隣の地区で68名の無菌性髄膜炎患者が確認された。最初に報告された患者は2001年7月15日に入院した。7月31日に初めて無菌性髄膜炎の患者が1日で2名以上入院した。入院患者数は、8月4日から19日の間がピークであった。患者の年齢は3～50歳の範囲であった。68名の患者のうち60%(41名)が5歳から14歳、40名(59%)が男性、27名(40%)がKassel郡部の患者、22名(32%)がKassel都市部の患者、11名(16%)が隣接するSchwalm-Eder地区の患者であった。いくつかの近隣の地区から2～3名の患者が見つかった。

潜在的な危険因子を決定するために現在調査が実施されている。国立ポリオ・エンテロウイルスレファレンスセンターで2病院からの髄液7検体が分析され、うち6検体がエンテロウイルスに対するPCR検査で陽性であった。4検体からエコーウイルス30型が分離された。流行はまだ続いている。

2001年第33週に、エコーウイルス30型に起因するウイルス性髄膜炎の症例数の増加が英国のCDRに報告された。今年の第33週までに477例の症例が報告されており、2000年と1999年の同時期の患者数は、それぞれ336例と147例であった。エコーウイルス30型はよく見られるエコーウイルスの1つの型であり、現在英国で、そしておそらく大部分のヨーロッパ諸国で流行している。このウイルスはとりわけ髄膜炎と関連する。このウイルスは、英国で2000年のやや小規模な流行に続いて今年大きな流行を起こしている。

このウイルスの流行パターンははっきりしている。1996年夏に小さな流行があったが、冬の半ばまでには報告数が例年並みに減少し、翌年には流行はみられなかった。2000年にも同程度の小流行があったが、冬季の報告数は例年より増加したままであった。このことから今夏に流行が再燃することが予想され、それが現実となった。この特徴的な流行パターンは以前から記載されていた。

エコーウイルスによる髄膜炎は、おもに高学年の児童や若者に感染する傾向がある。ウイルスの感染経路は主に糞口感染である。感染の初期には気道分泌物による感染も起こりうる。汚染された水(プールなど)、食べ物、汚染物への接触などの間接的な伝播も起こりうる。効果的な予防方法として、手洗いが勧められている。



感染症の話

急性脳炎(日本脳炎を除く)

急性脳炎は病原体による脳組織の炎症に起因する疾患群の総称である。したがって、確定診断は本来脳組織の病理学的検索で行われるべきものであり、病原体診断も脳組織における病原体の検出でなされるべきものである。しかしながら臨床的には、通常神経学的所見に基づいて診断され、病原体診断も髄液、あるいはその他の部位からの病原体の分離や、血清学的検査などから行わざるを得ないことも多い。また、脳炎の臨床症状があるにもかかわらず、脳組織での病原体も炎症も確認できないことがあり、この場合には脳症という診断名が用いられる。これは代謝性の原因その他を含み、感染症とは異なる病態を意味する。

疫学

前述の如く、急性脳炎は種々の病原体による疾患群の総称であるので、全体としては単一の疫学パターンをとらないことが多い。しかし、特定の原因が関係したアウトブレイクも時にみられる。

エンテロウイルス71による手足口病流行に伴う脳炎の発生が1997年マレーシア、1998年台湾において、問題となった。1997年には我が国でも大阪で本症に関連すると考えられる急死例3例が確認されたため(IASR: Vol.19 No.3, 1998参照)、サーベイランスが強化されたが、幸い大きな流行とはならなかった(感染症週報1999年第17週、第1巻4号、あるいは病原微生物検出情報月報第20巻6号参照)。その後、2000年夏季に兵庫で、エンテロウイルス71型による手足口病の流行時に脳炎死亡例がみられた(病原微生物検出情報月報第22巻6号参照)。

また、近年冬のインフルエンザシーズンに一致して脳症が増加する傾向が認められており、インフルエンザ脳炎/脳症研究班(班長: 名古屋大学森島恒雄教授)によれば、平成11年1～3月に217例(死亡58例)、平成12年1～3月に109例(死亡31例)、平成13年1～3月に55例(死亡6例)が集計されている。

病原体

本疾患の原因としては多種多様なものが含まれ、ウイルスとしては単純ヘルペスウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルス、麻疹ウイルス、風疹ウイルス、水痘帯状疱疹ウイルス、ヒトヘルペスウイルス6などが含まれる。マイコプラズマ、スピロヘータ、レプトスピラ、リケッチア、真菌、寄生虫(トリパノソーマ、旋毛虫など)も脳炎を合併することがある。世界的にみると、黄熱ウイルスなどのアルボウイルス、狂犬病ウイルスなどによる脳炎も重要であるが、両者ともに発生動向調査ではそれぞれの疾患に分類される。

1998年にはマレーシアにてウイルス性急性脳炎の流行発生があり、患者およびブタより新種のウイルスが分離され、ニパウイルス(Nipah virus)と命名された(当感染症情報センターホームページ、トピックスを参照)。1998年9月～1999年3月の間に急性脳炎として登録された患者は265名で、うち死亡は105名であり、それぞれの半数以上がニパウイルス単独によるものであり、他はニパウイルスと日本脳炎ウイルスの混合感染によるもの、日本脳炎ウイルス単独によるもの、などであることがマレーシア政府により発表された。

1930年代からアフリカ、西アジア、中東などでの発生が知られていたウエストナイルウイルス脳炎が、1999年にアメリカ大陸として初めてニューヨークにて発生した。1999～2000年の症例数は

83例、死亡9例と報告されている。2001年になると地域的な広がりを示し、ニューヨーク以外のアメリカ東部地域にて広範に発生がみられている。この原因ウイルスはフラビウイルス属に属し、日本脳炎ウイルスと近縁である。

臨床症状

病原体が多様であるので、症状も様々である。一般的には、最初は発熱、頭痛などの非特異的の症状で始まることが多い。小児では不機嫌、腹部膨満、悪心、嘔吐などの症状も見られる。その後、神経障害に起因する症状が急激に、あるいは緩序に出現する。種々の程度の意識障害、奇異行動、痙攣、脳神経症状、麻痺、あるいはその他の巣症状など多彩な症状がありうる。代謝性疾患、中毒、あるいは脳出血、脳血栓、脱髄性疾患などの器質的疾患、てんかん痙攣重積、急性小脳失調などの鑑別が問題になることもある。

CT、MRIなどの画像診断では顕著な異常を見いだせないことが多いが、種々の程度の脳浮腫が見られる場合もあり、また、ヘルペス脳炎の際に特徴的な側頭葉の病変が発見されることがある。突発性発疹に伴う脳炎では、single photon emission CT (SPECT) で脳血流の低下、回復期のCTで軽度の脳萎縮なども報告されている。

病原診断

多種多様な病原体が考えられるが、単純ヘルペスウイルスおよび水痘帯状疱疹ウイルス、サイトメガロウイルス、あるいは、マイコプラズマ、寄生虫などの特異的治療薬がある病原体を鑑別することが重要である。それには随伴症状、臨床所見、病歴聴取、検査所見、画像診断、あるいは家族歴などが参考になることもある。

診断はウイルス分離や、中和抗体の上昇で行う。ウイルス分離のための検体は、随伴症状により、咽頭拭い液、血液、便、尿、髄液などから採取されることが多いが、脳炎の原因とするためには、髄液から分離することが望まれる。しかし、髄液検査(腰椎穿刺)はそれにより脳ヘルニアを誘発して危険になる場合がある。したがって、脳圧亢進の有無をみるために眼底検査を行い、乳頭浮腫がある場合には腰椎穿刺を行うべきでない。また、エンテロウイルスの場合は、便からのウイルス分離を試みる価値がある。

また、PCR法などによる髄液からの病原体DNA検出は、高感度の迅速診断として評価されるが、病原体が急性脳炎の直接的原因とするには慎重でなければならない。しかし、ヘルペス脳炎の場合には、髄液からのウイルス分離が困難であり、病初期の髄液を用いたPCR法が勧められる。

治療・予防

単純ヘルペスウイルス、水痘帯状疱疹ウイルスではアシクロビル、サイトメガロウイルスではガンシクロビル、マイコプラズマ、寄生虫などでは適切な抗菌薬、抗寄生虫薬などの治療を行う。痙攣の抑制、脳圧亢進・脳浮腫対策、呼吸管理、体液管理などの支持療法も重要である。

予防については、ワクチンがない疾患に対しては個々の病原体伝播経路に応じた対策が必要となる。

発生動向調査について

急性脳炎は4類感染症定点把握疾患であり、全国約500カ所の基幹定点から毎週報告がなされている。報告の基準は以下の通りである。

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、以下の3つの基準をすべて満たすもの

- ・発熱
- ・突然の意識障害
- ・以下の疾患の鑑別診断

熱性痙攣や代謝性疾患、脳血管性疾患、脳腫瘍、外傷など(炎症所見が明らかではないが同様の症状を呈する脳症も含まれる)

また、原因となった病原体の検索が望ましく、判明した場合にはその名称についても併せて報告すること。

上記の基準は必ずしも満たさないが、診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、病原体診断や血清学的診断によって当該疾患と診断されたもの

(国立感染症研究所感染症情報センター)



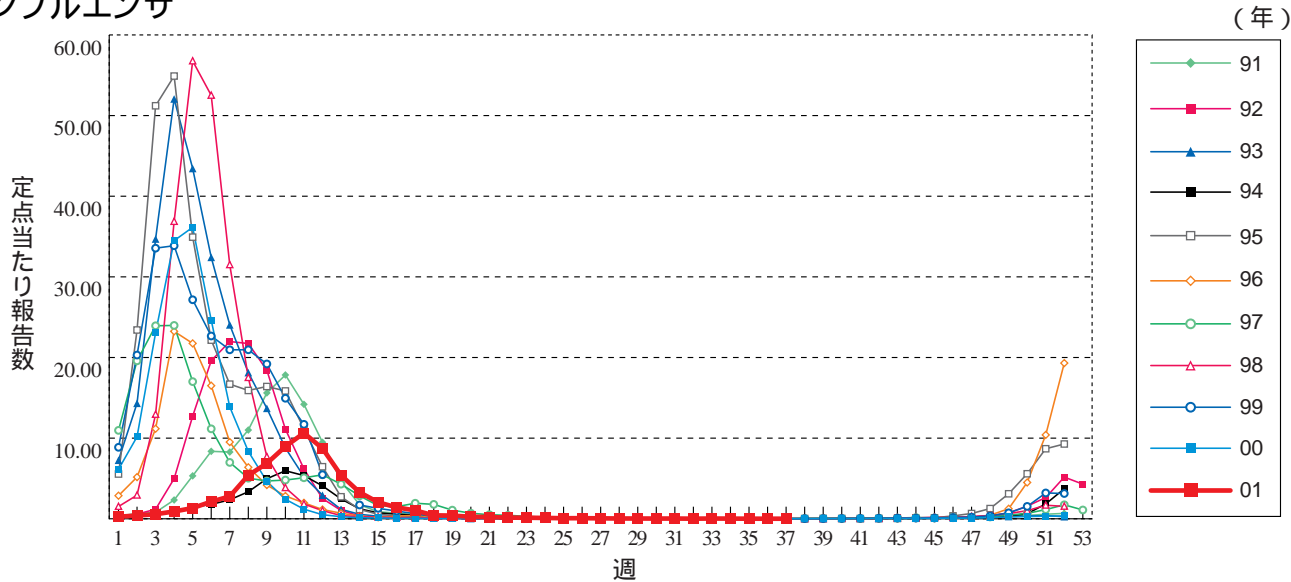
読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

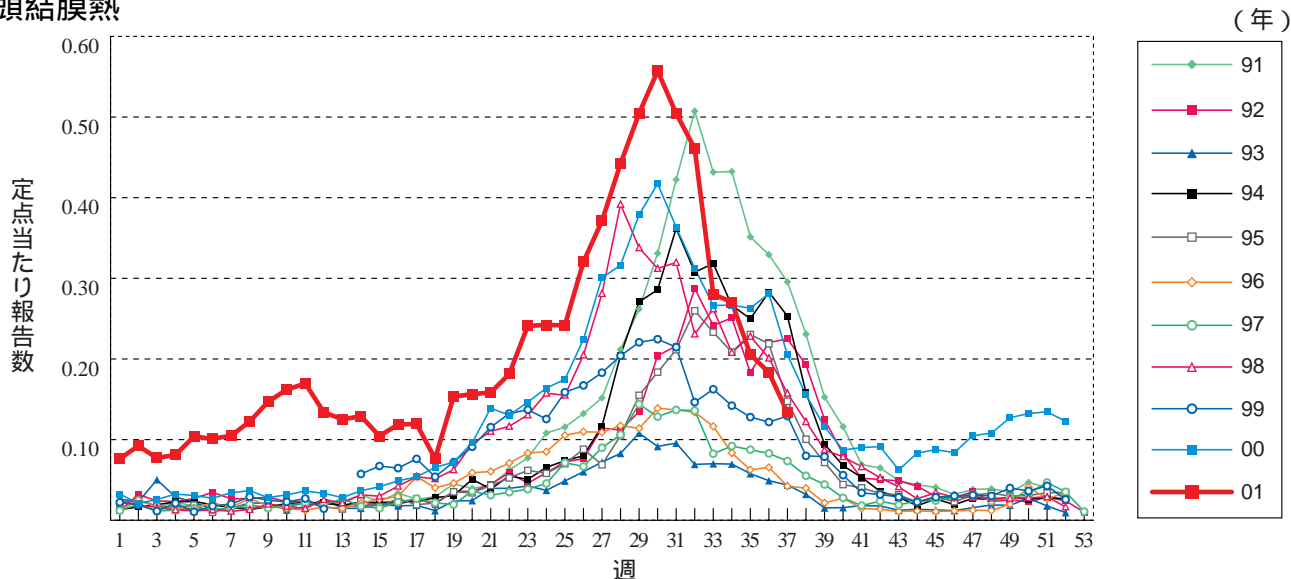
idsc-query@nih.go.jp

グラフ総覧(37週)

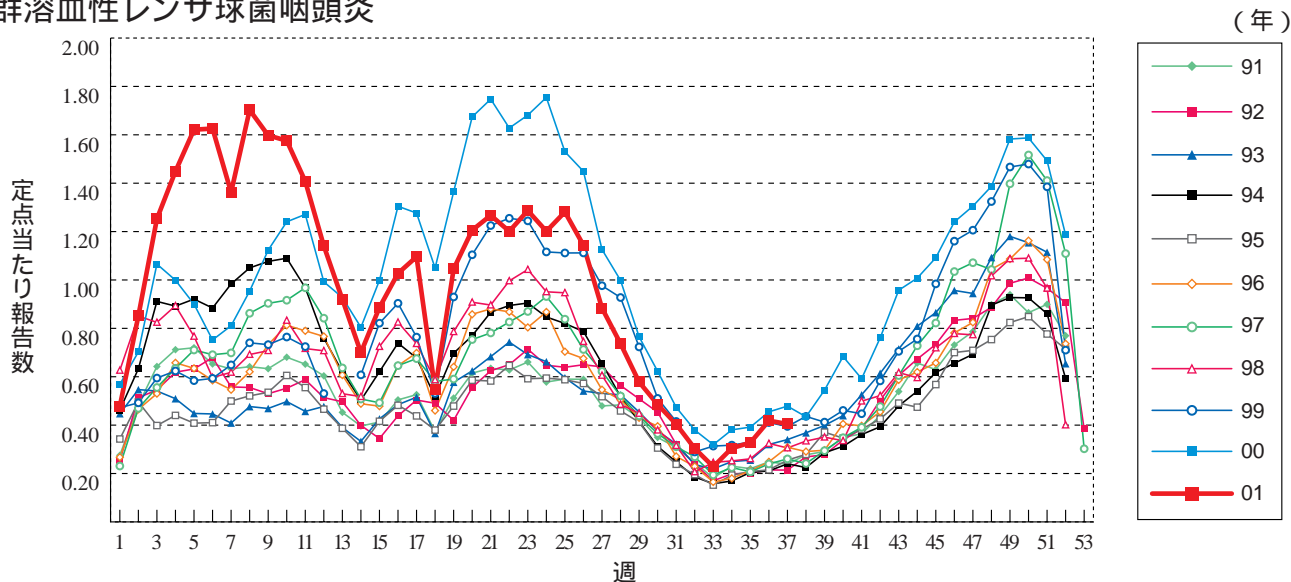
インフルエンザ



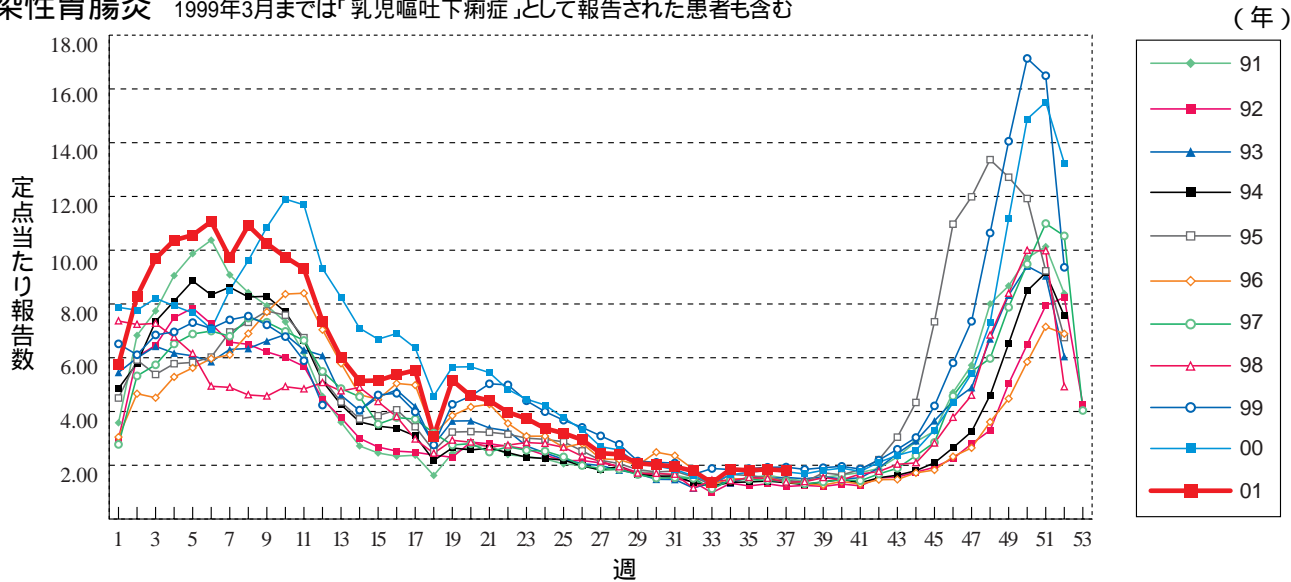
咽頭結膜熱



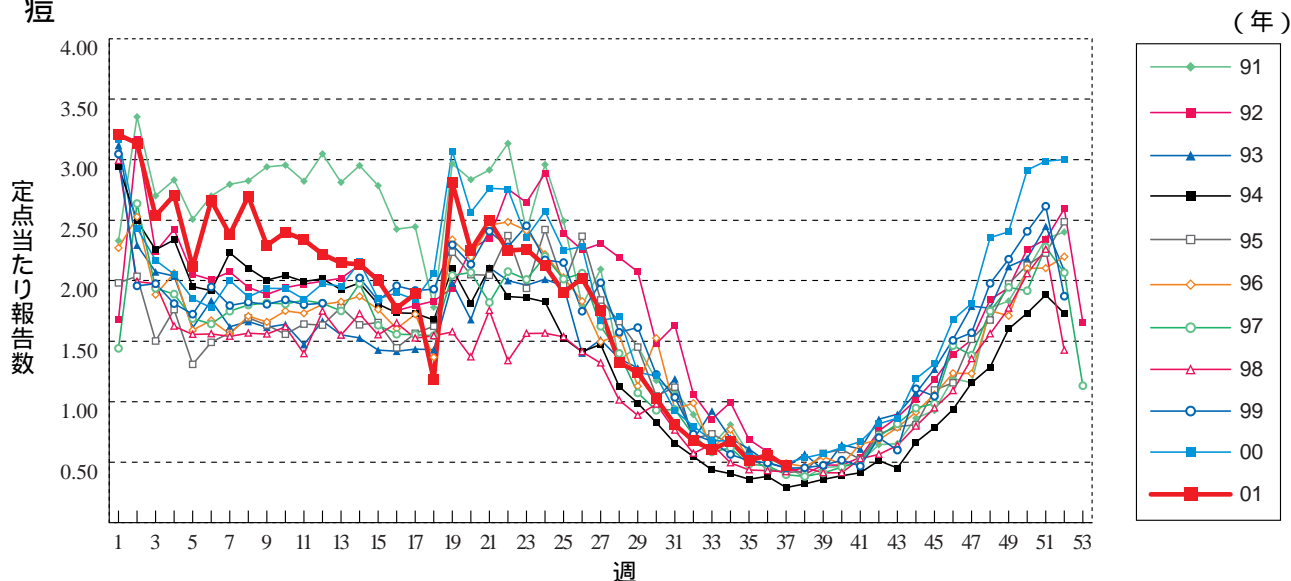
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



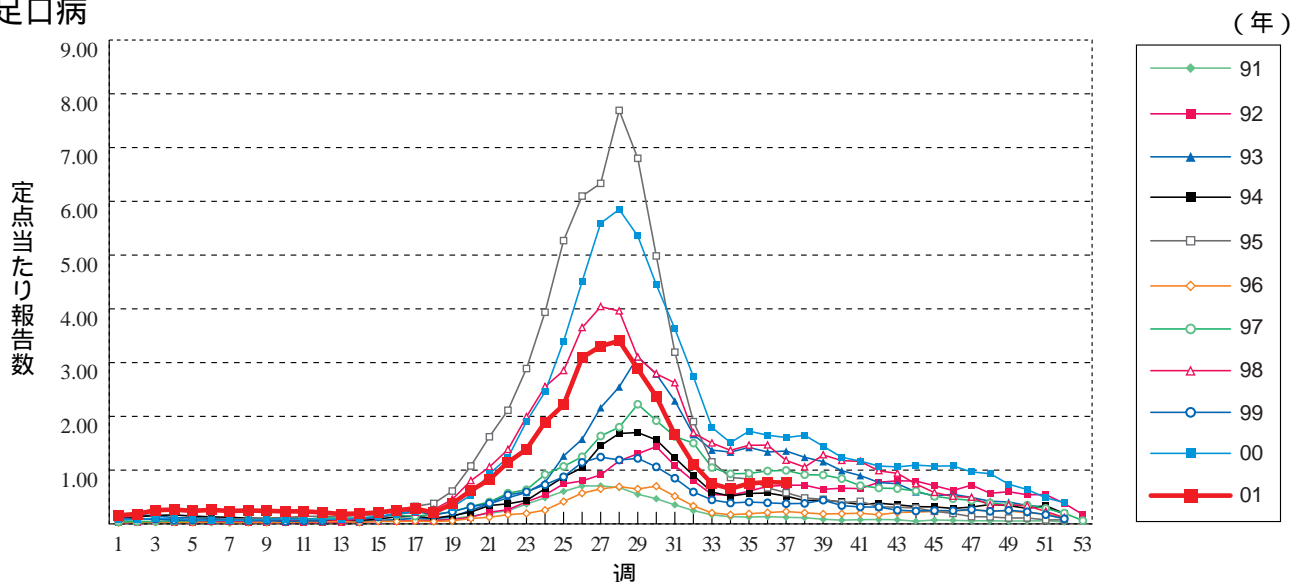
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



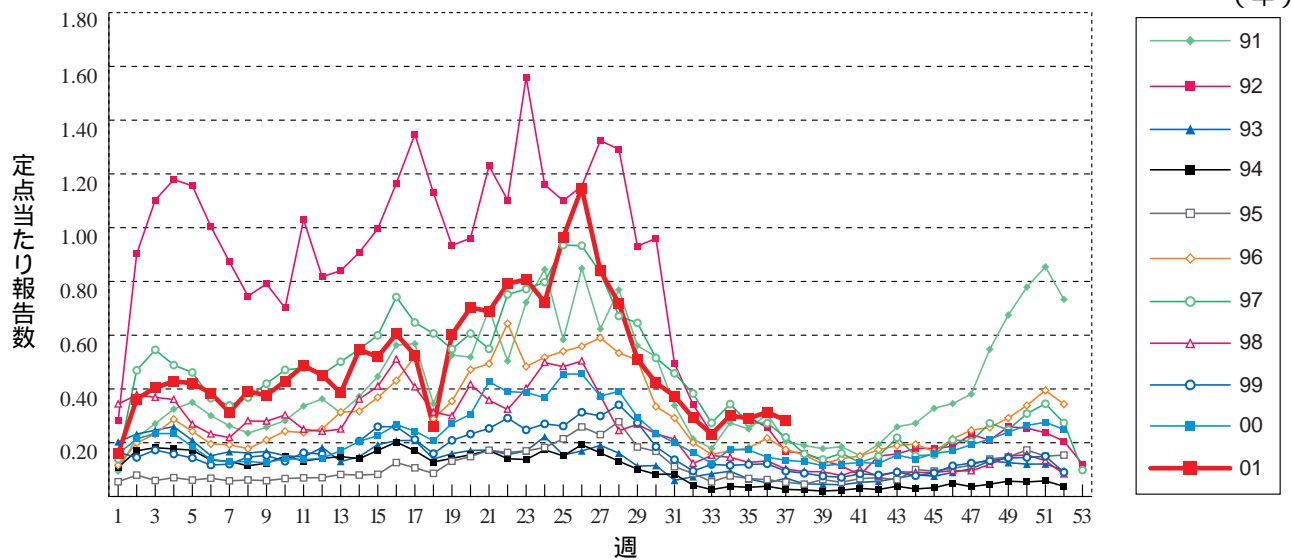
水痘



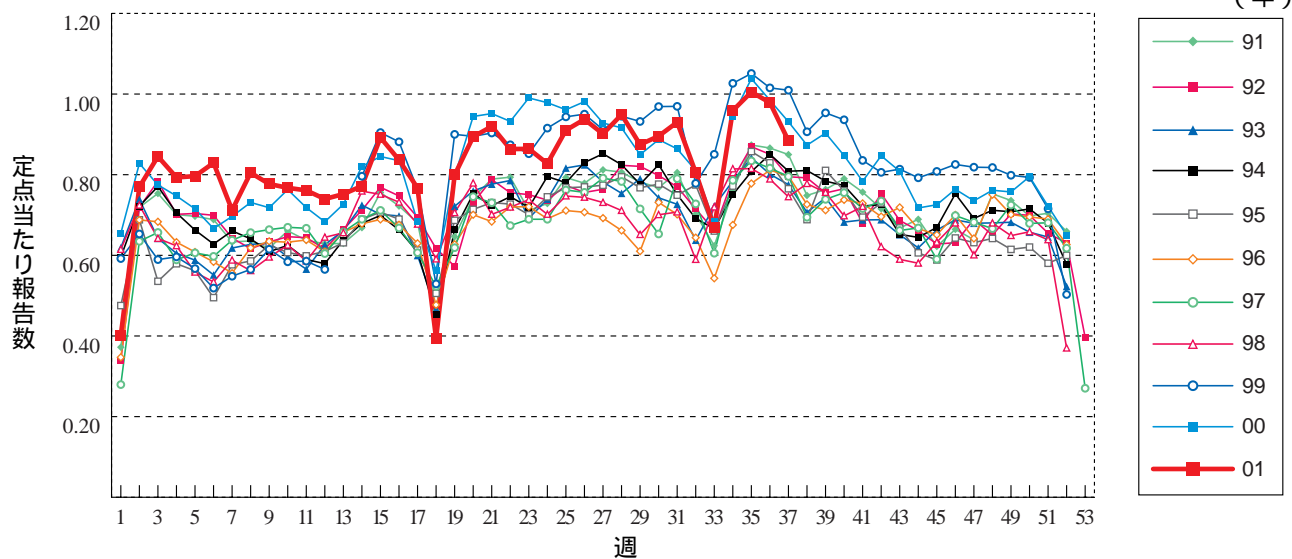
手足口病



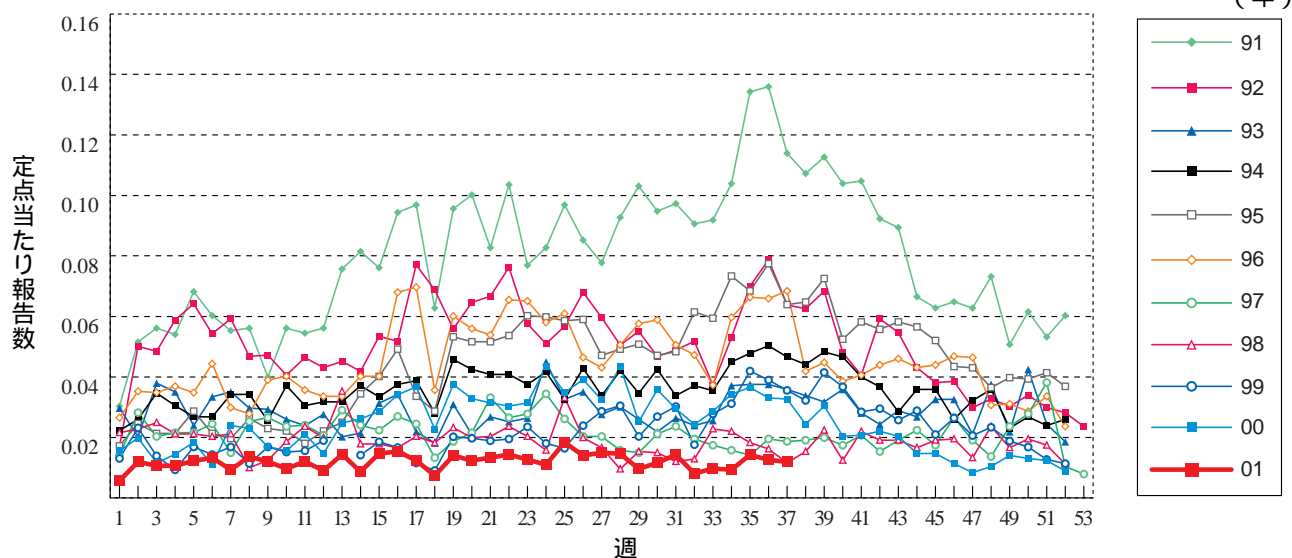
伝染性紅斑



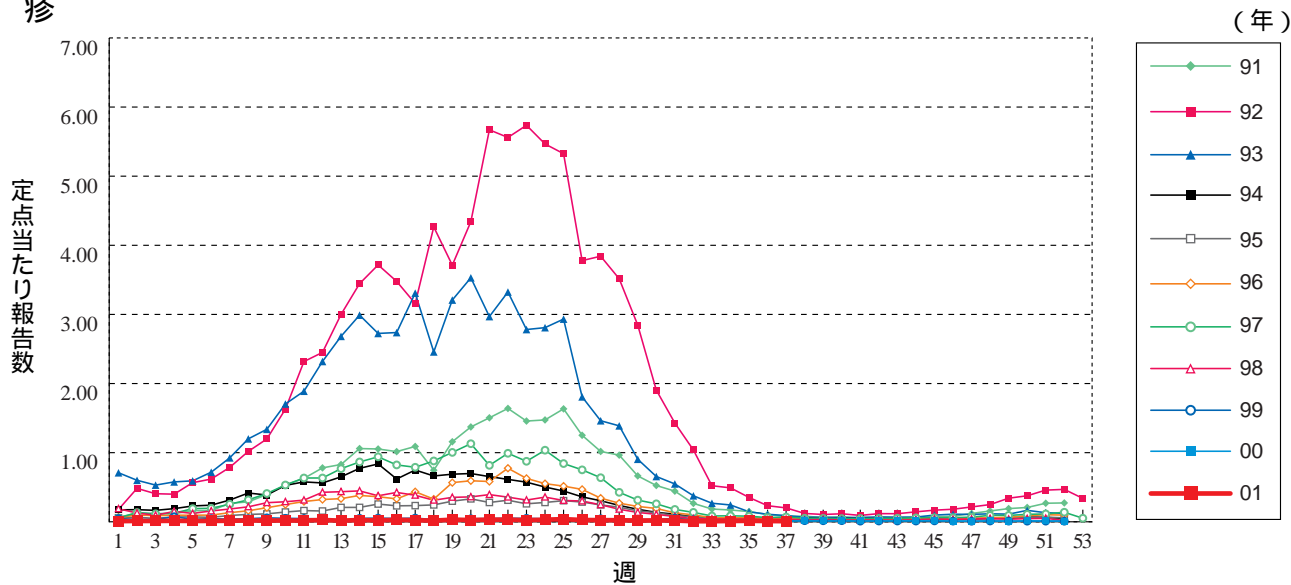
突発性発疹



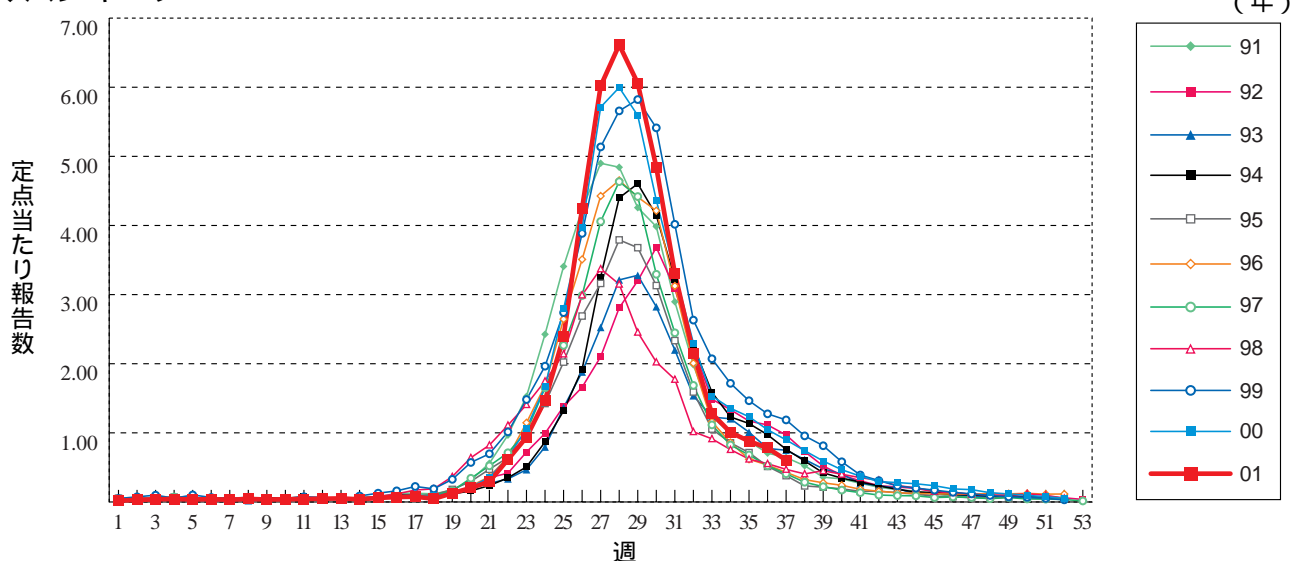
百日咳



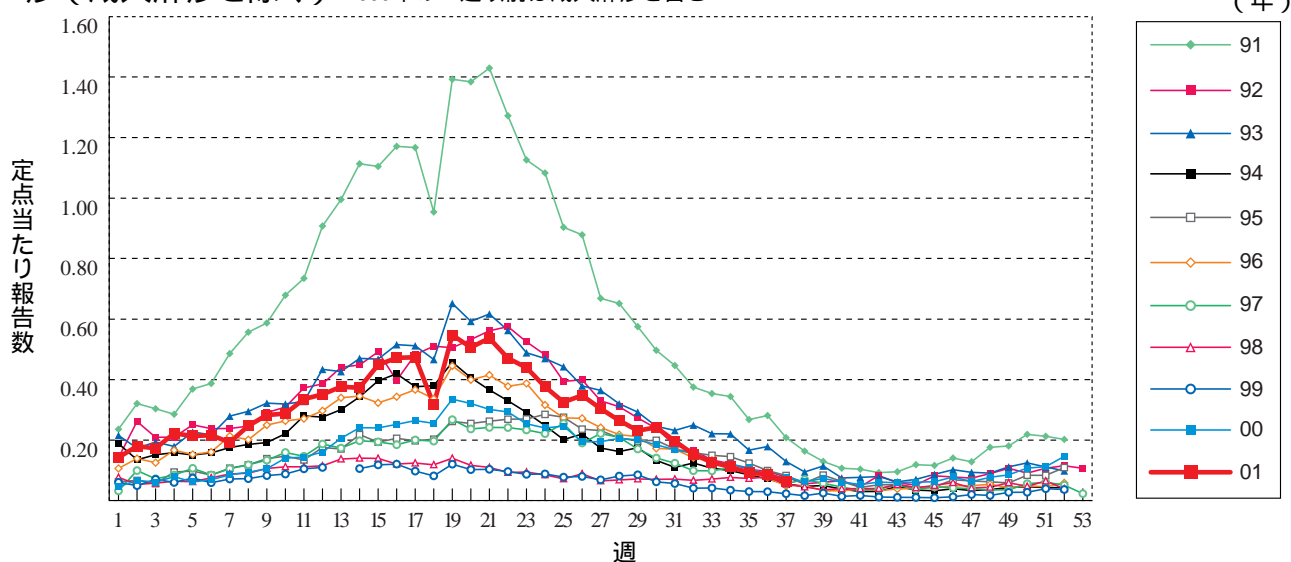
風 疹



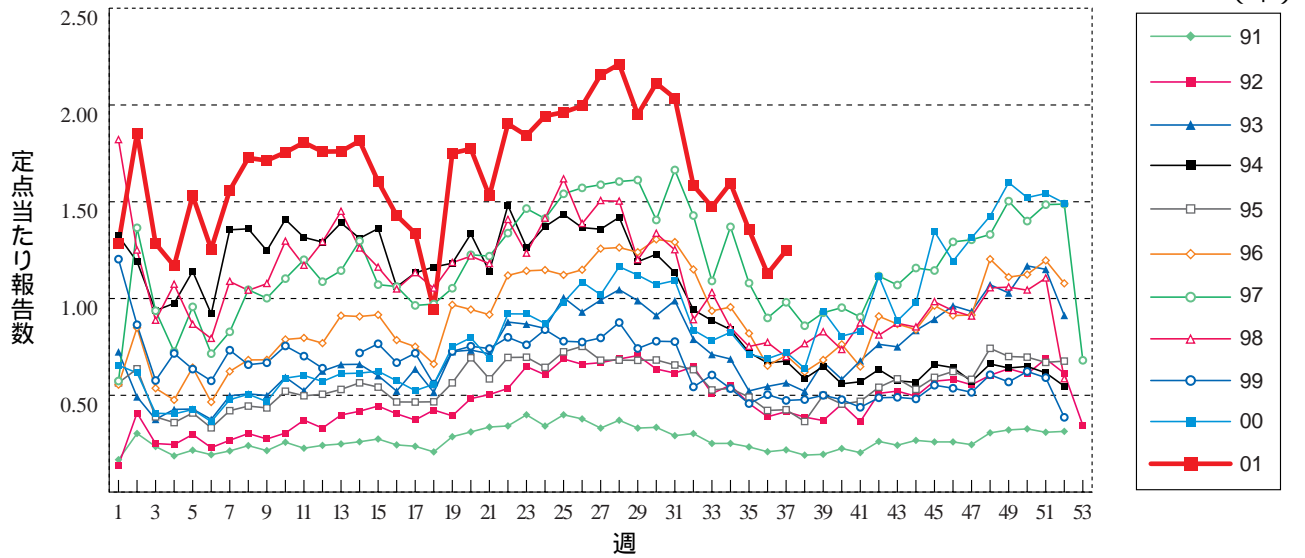
ヘルパンギーナ



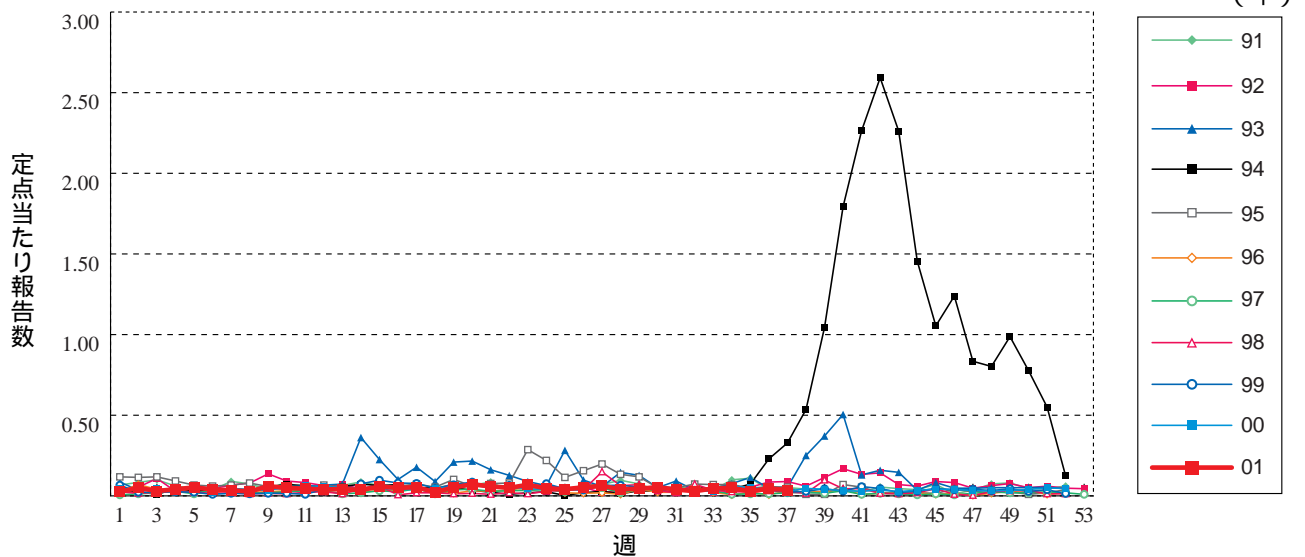
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



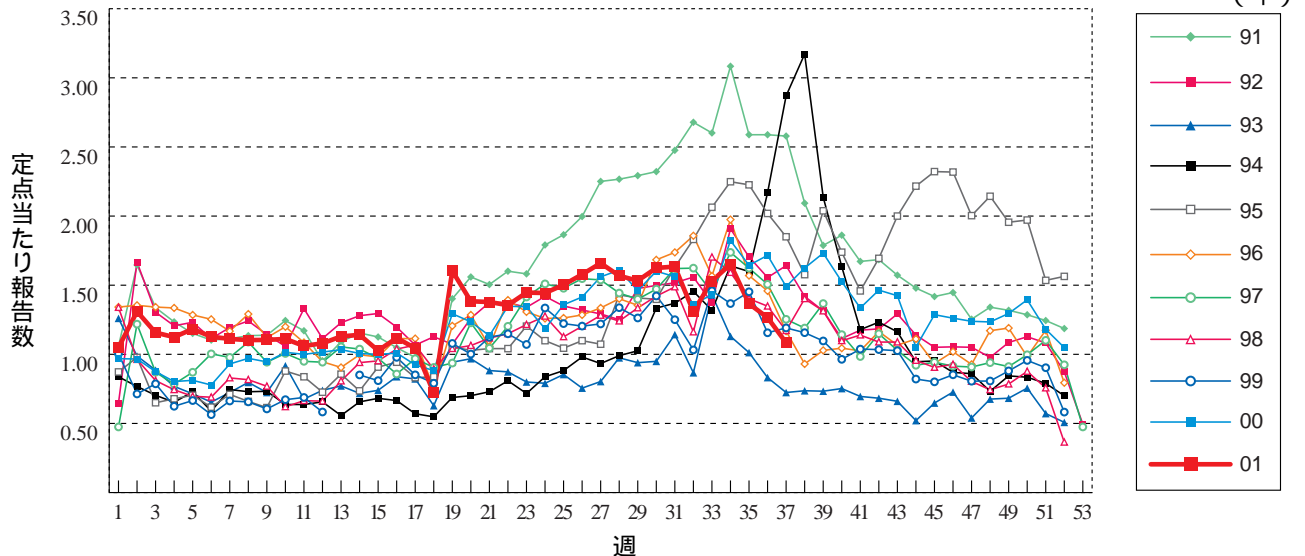
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

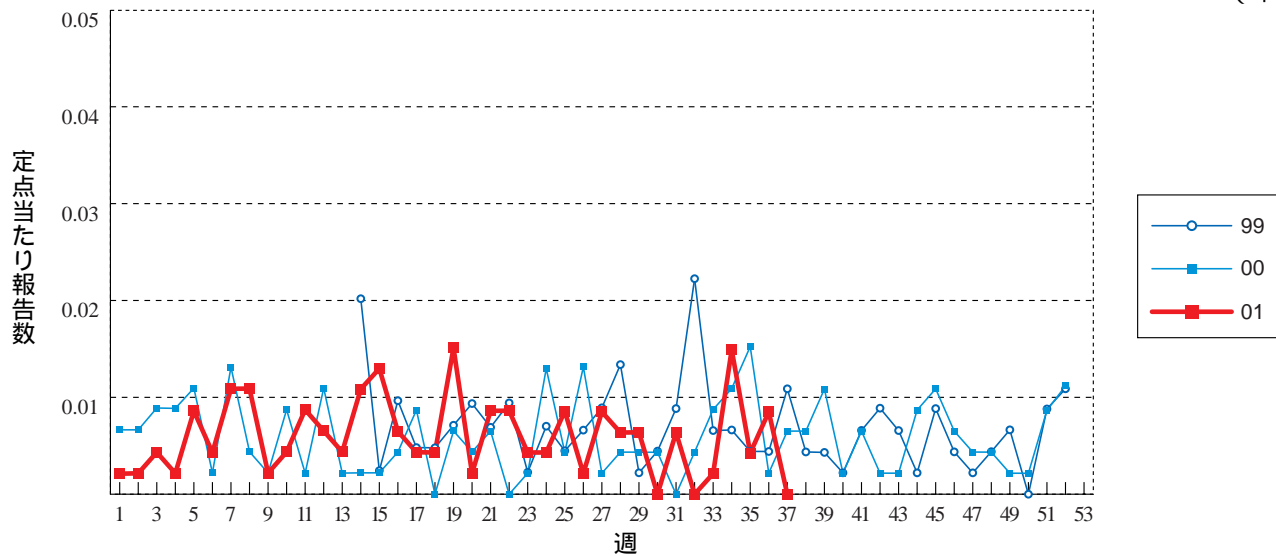


流行性角結膜炎



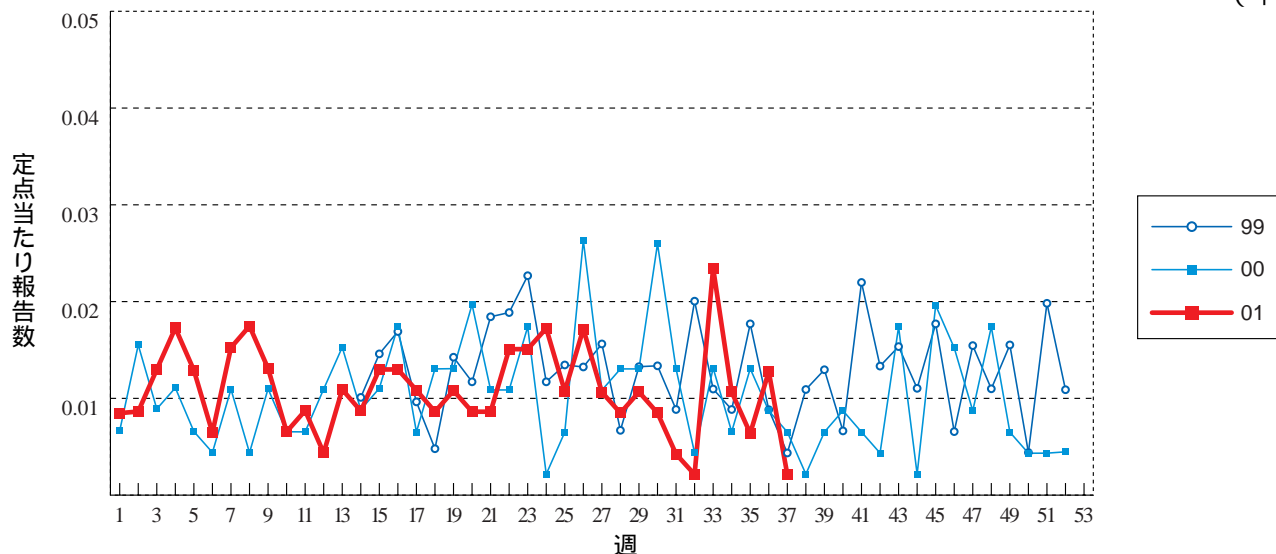
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



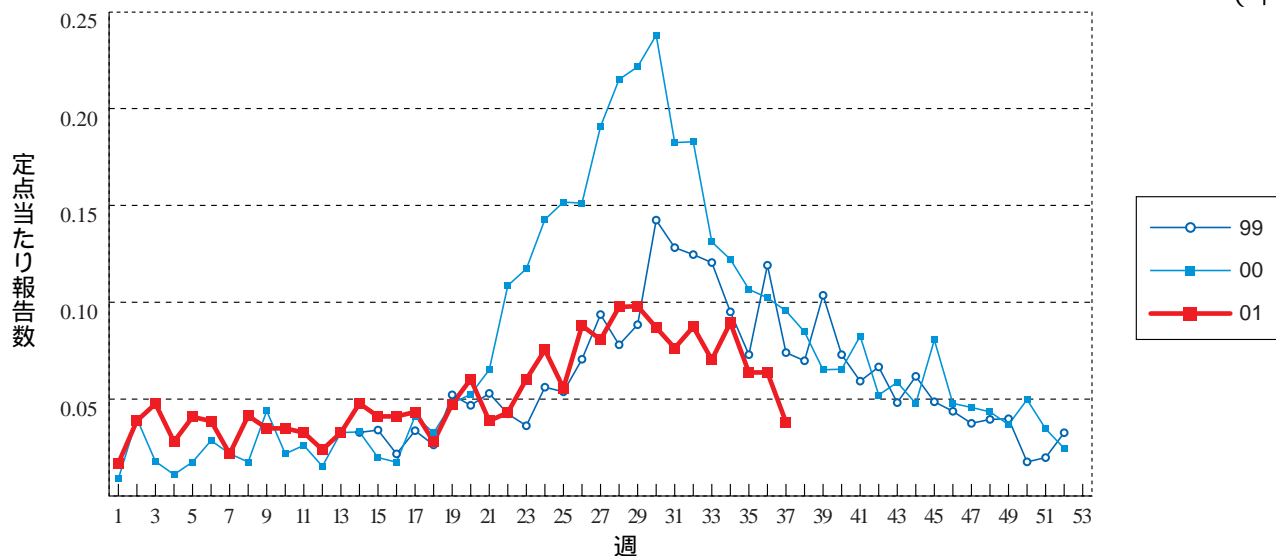
細菌性髄膜炎

(年)



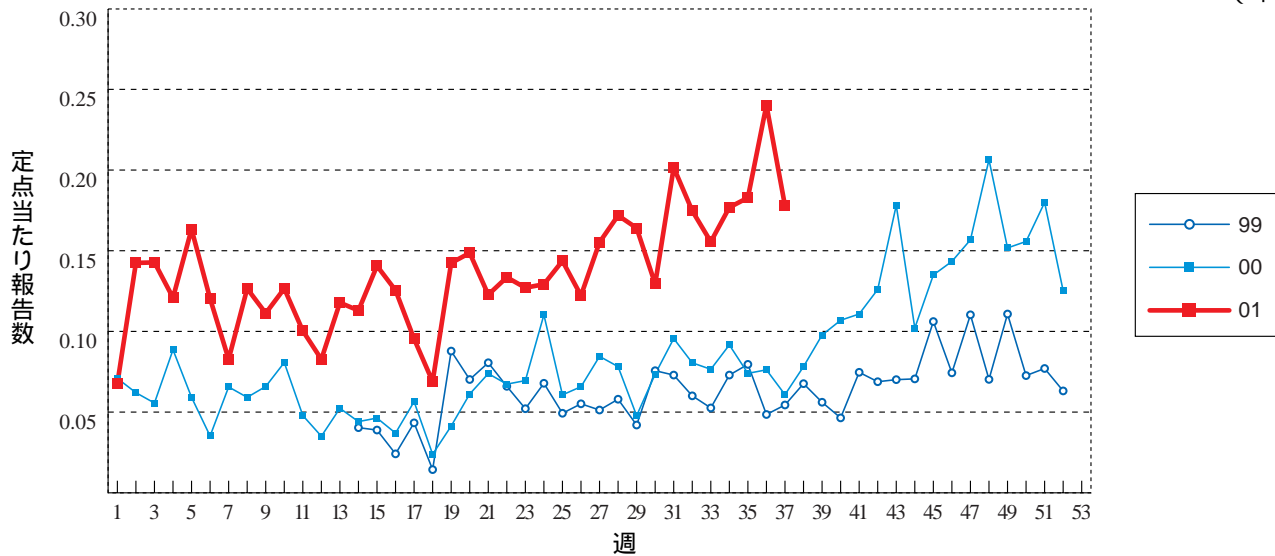
無菌性髄膜炎

(年)



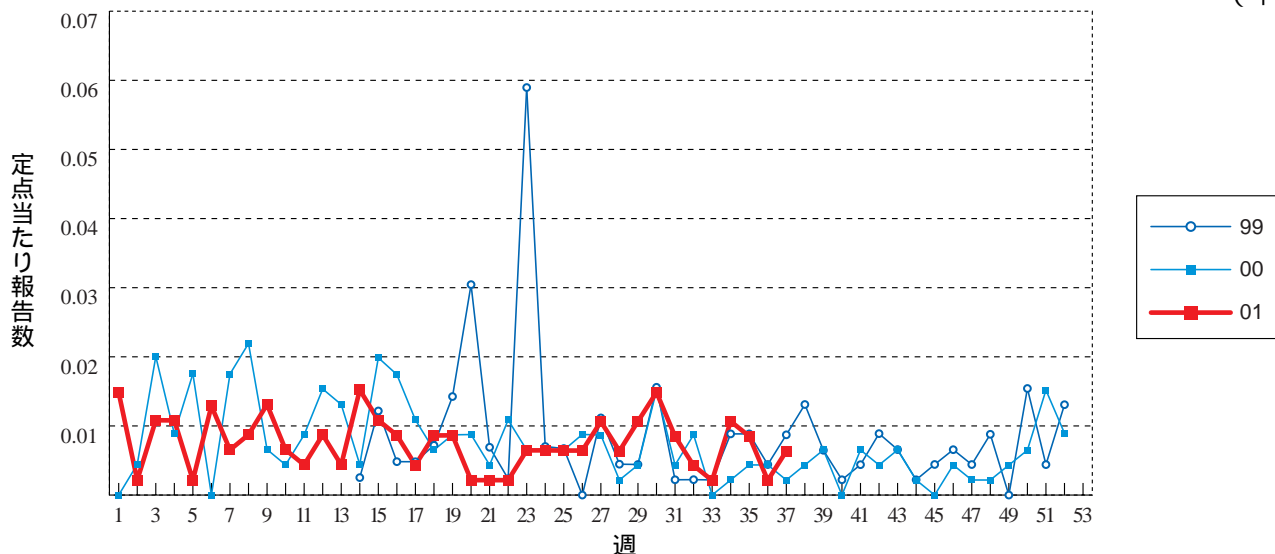
マイコプラズマ肺炎

(年)



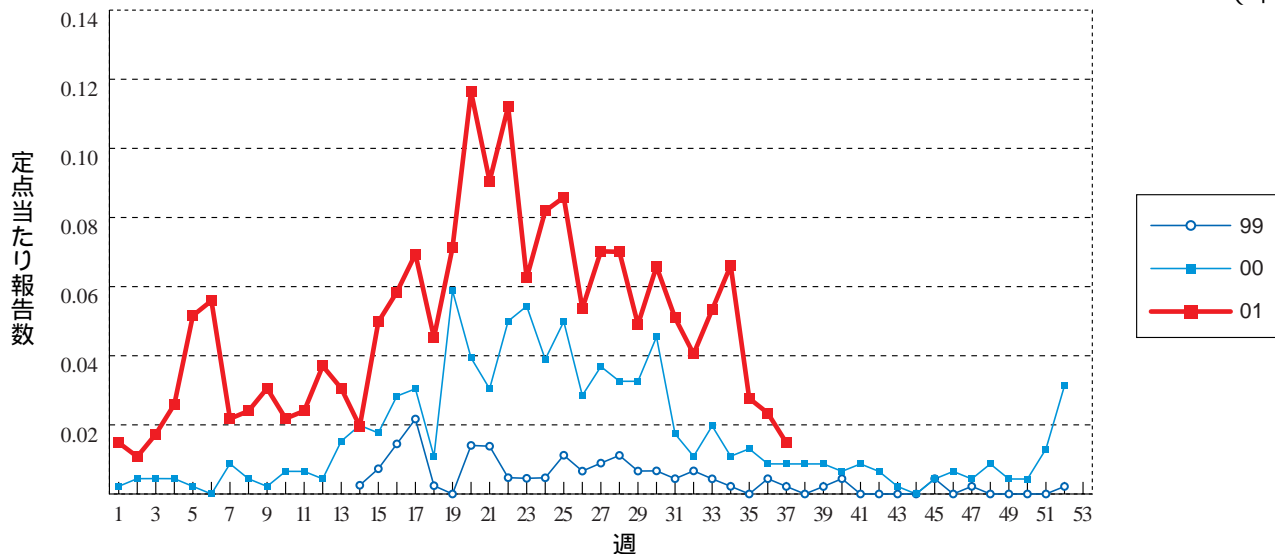
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)

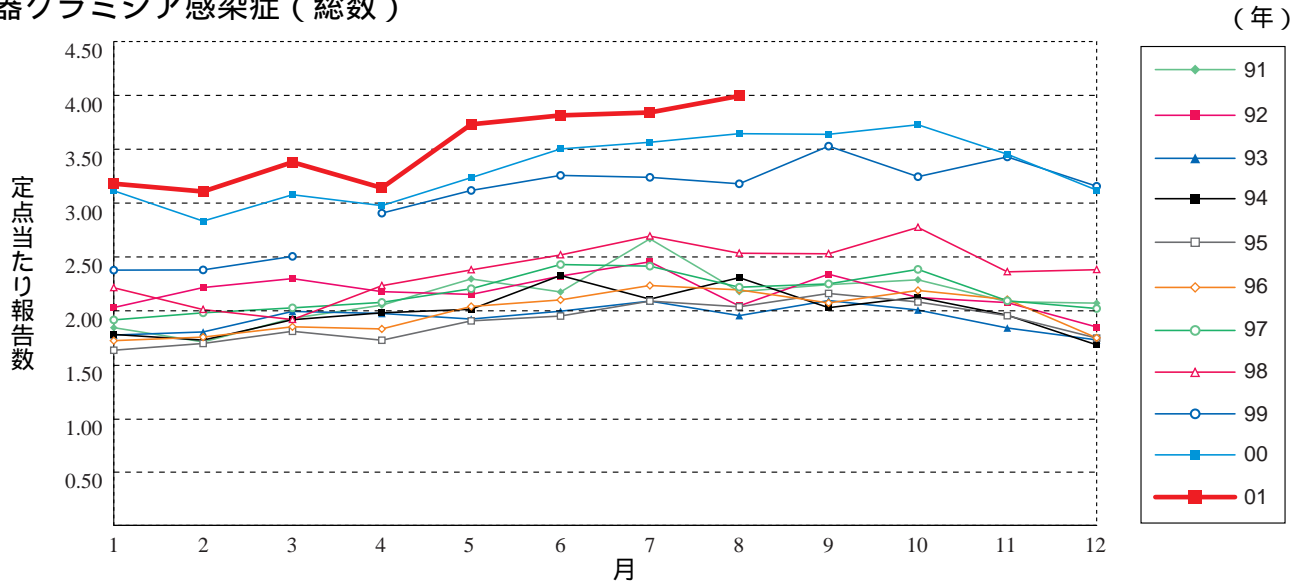




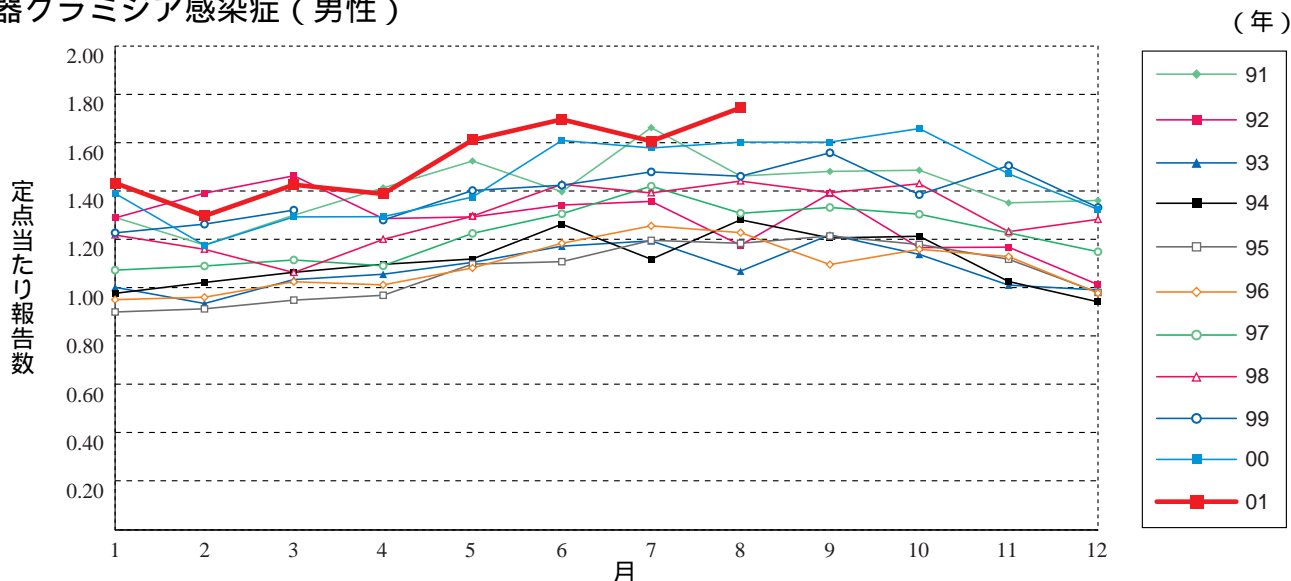
グラフ総覧(8月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

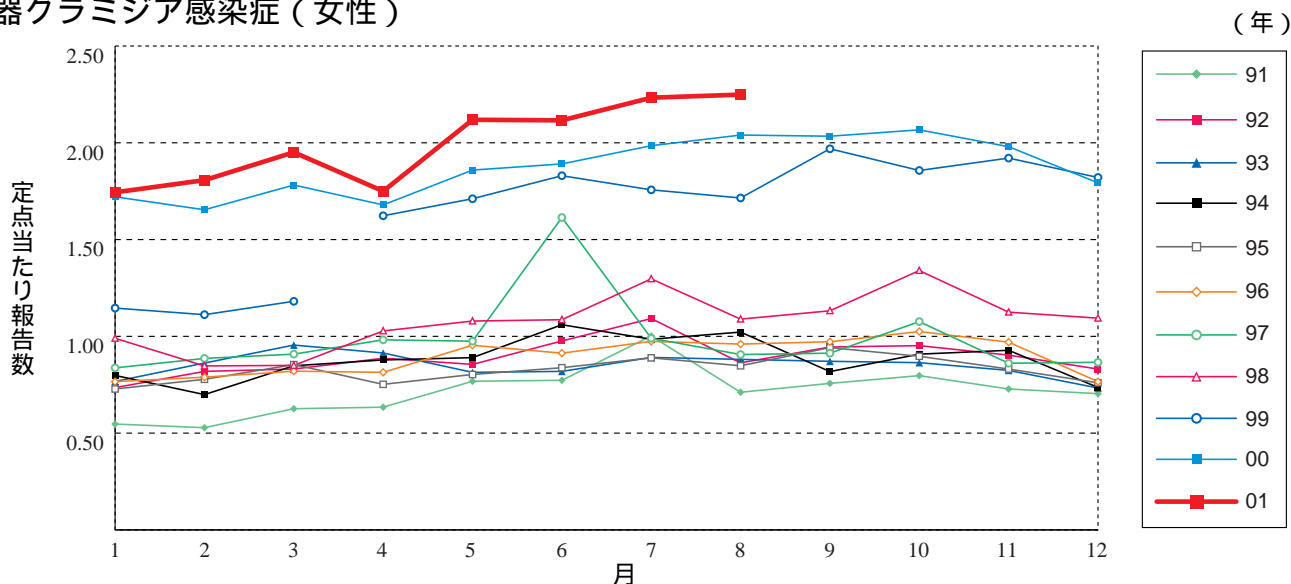
性器クラミジア感染症(総数)



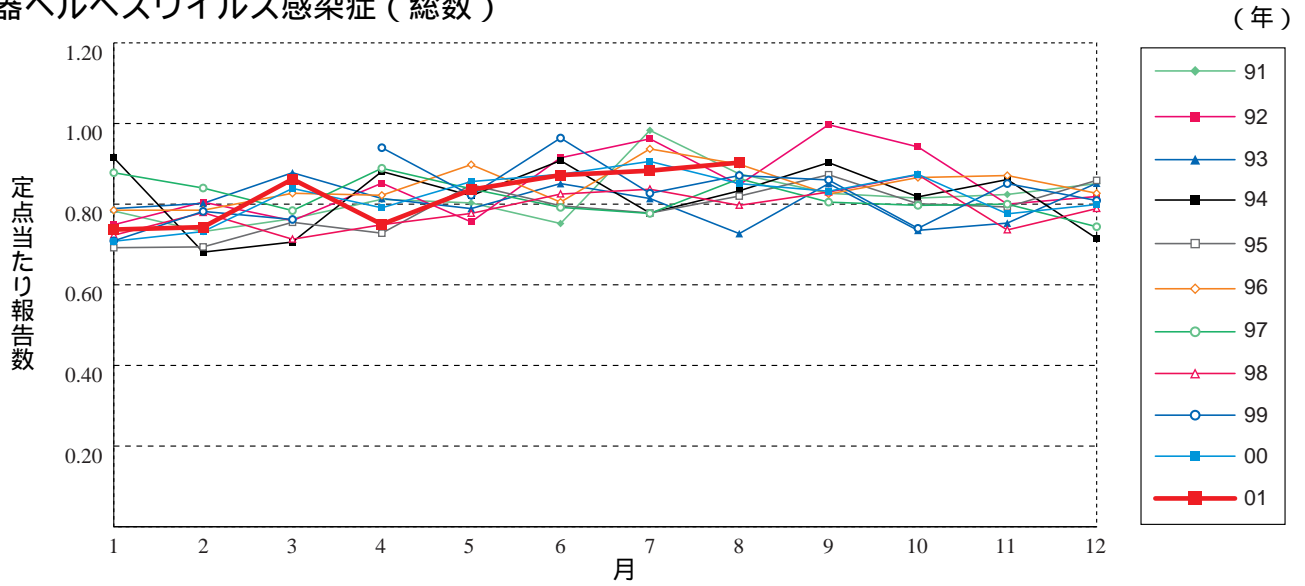
性器クラミジア感染症(男性)



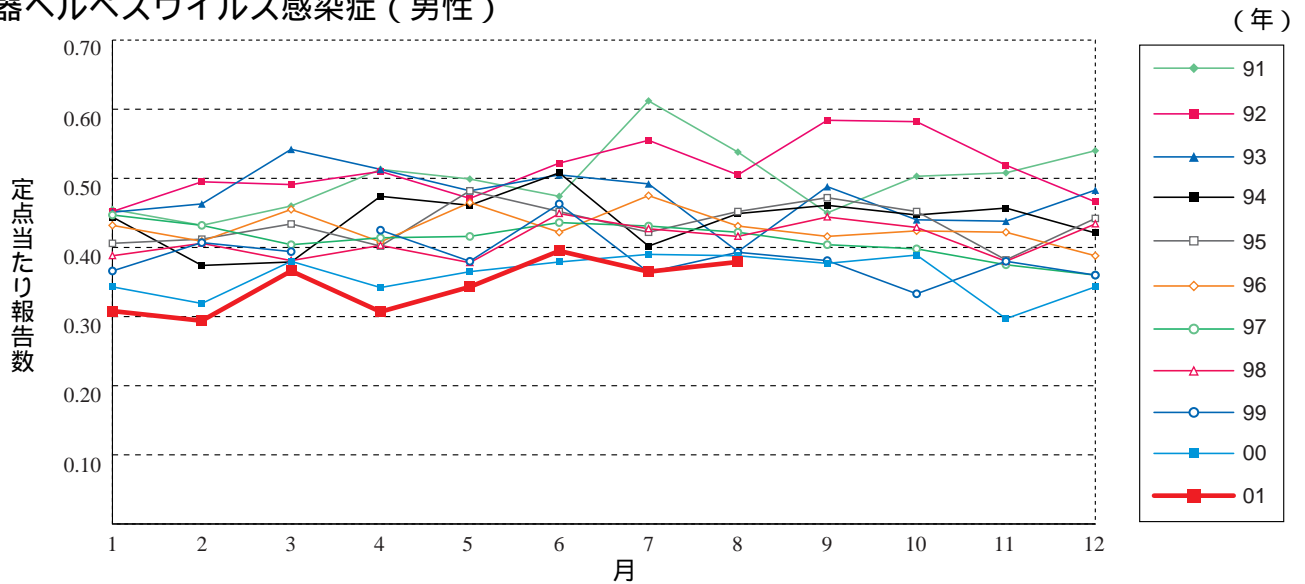
性器クラミジア感染症(女性)



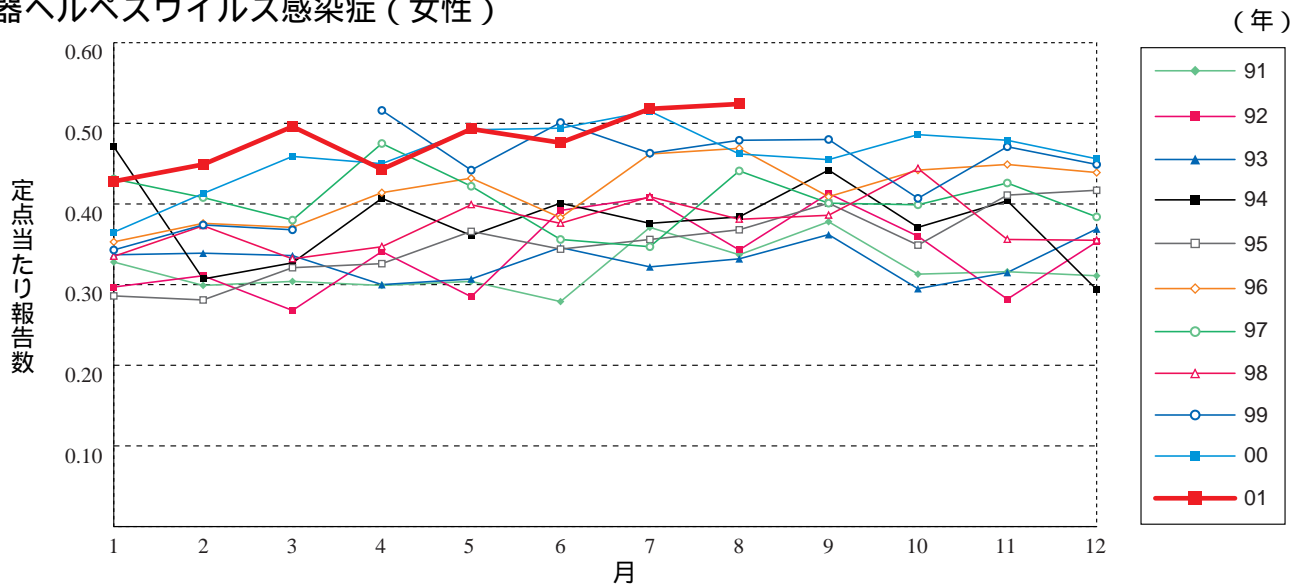
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



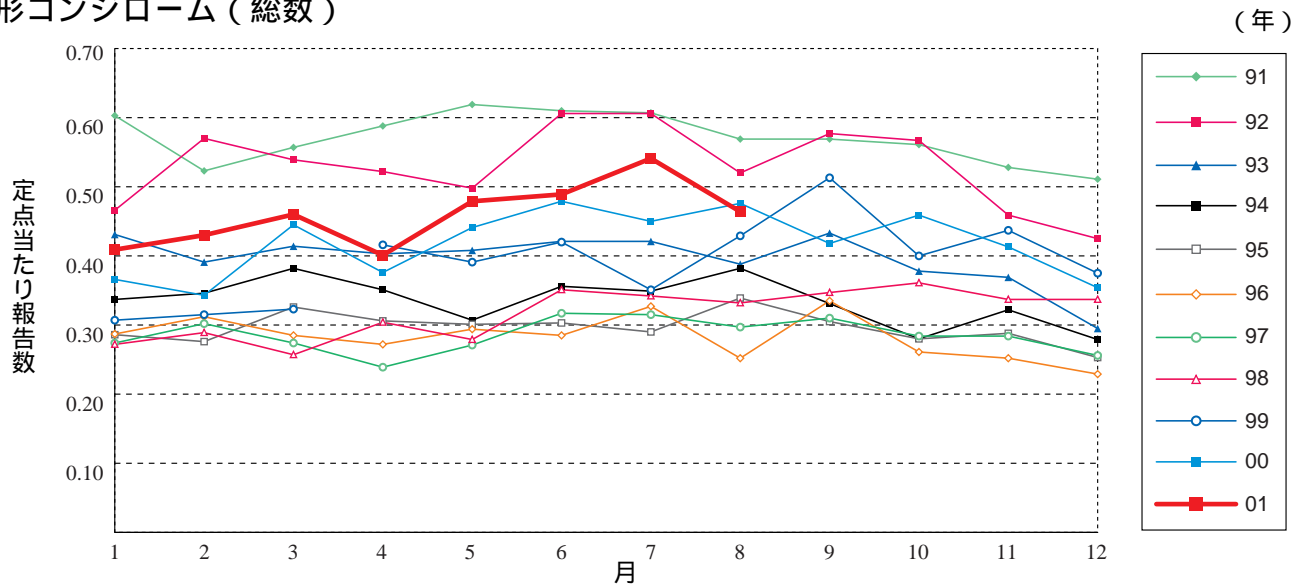
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



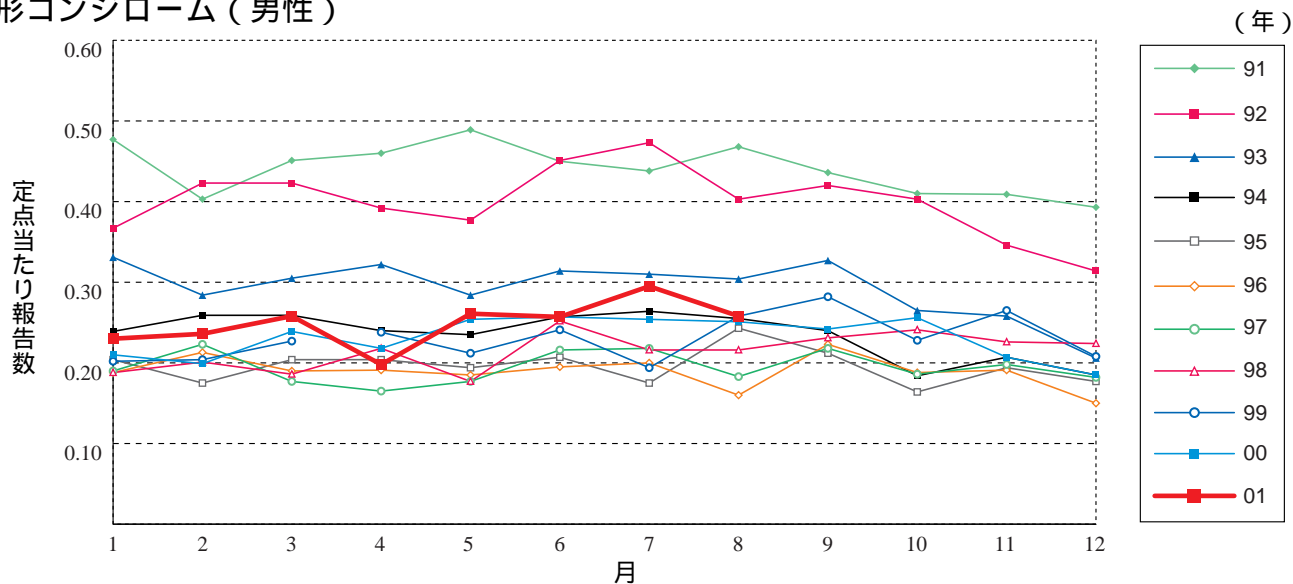
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



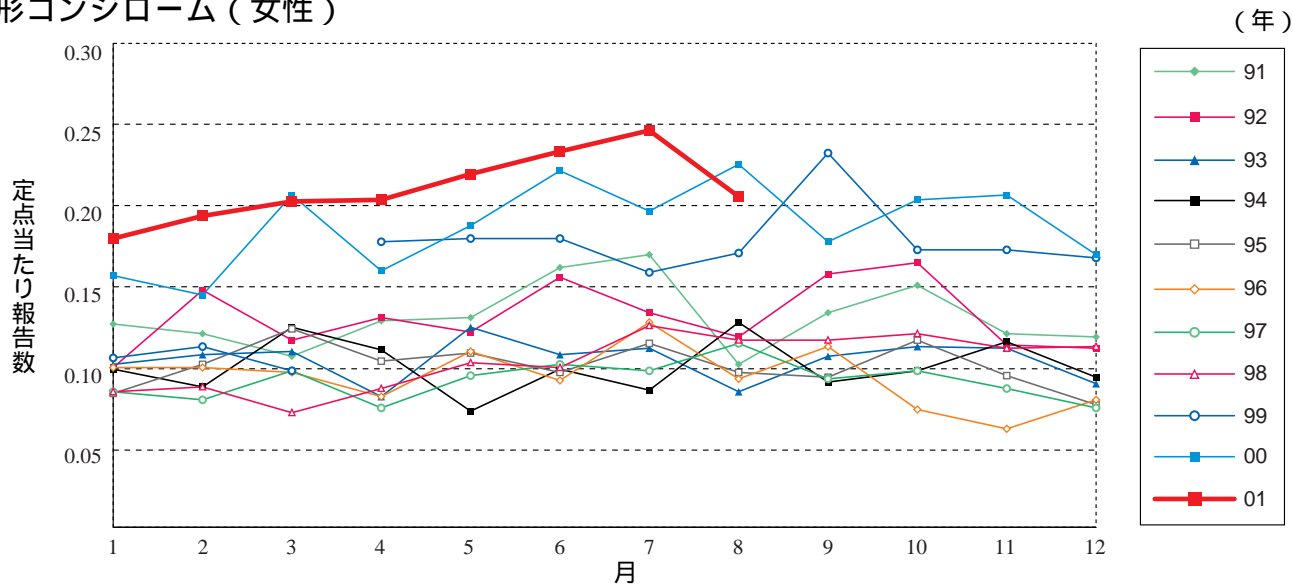
尖形コンジローム (総数)



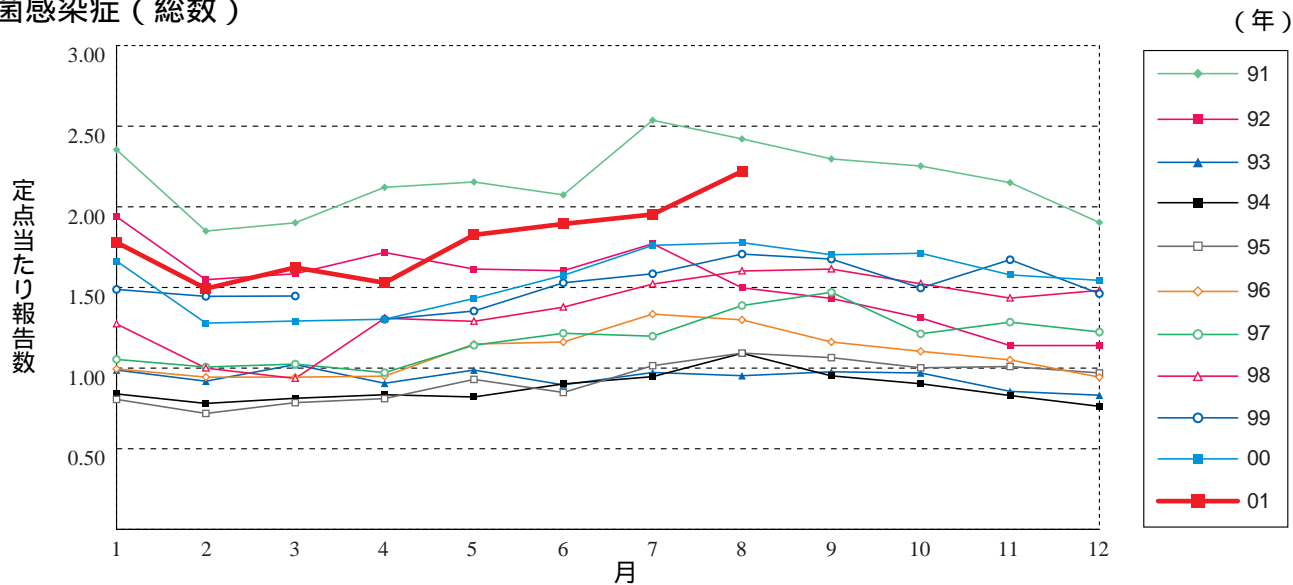
尖形コンジローム (男性)



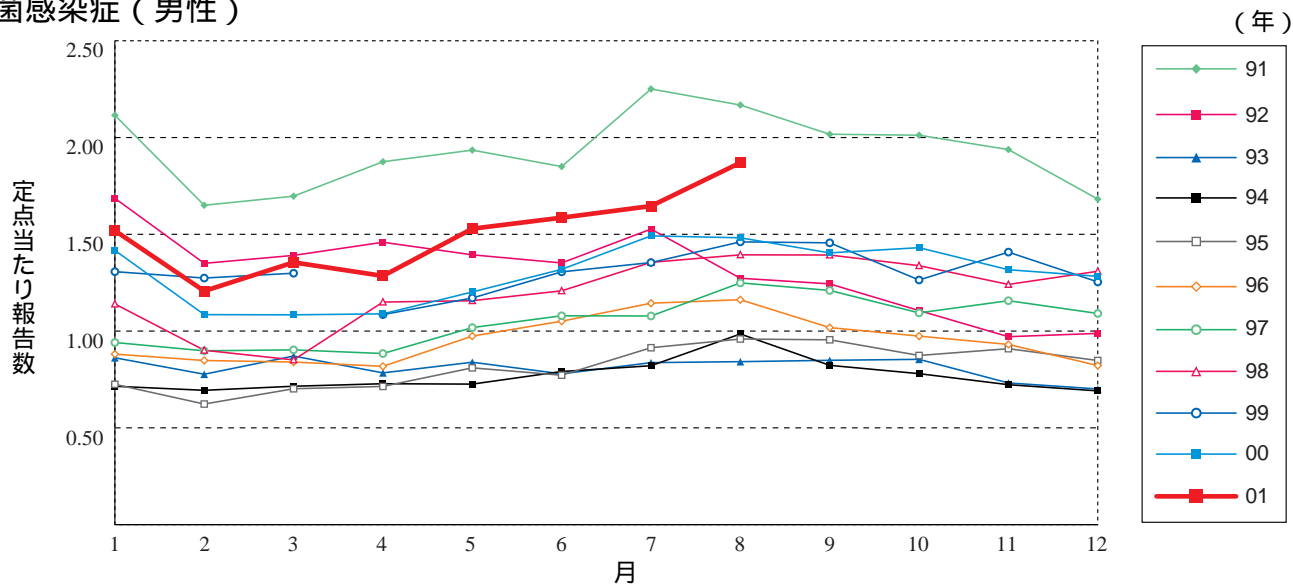
尖形コンジローム (女性)



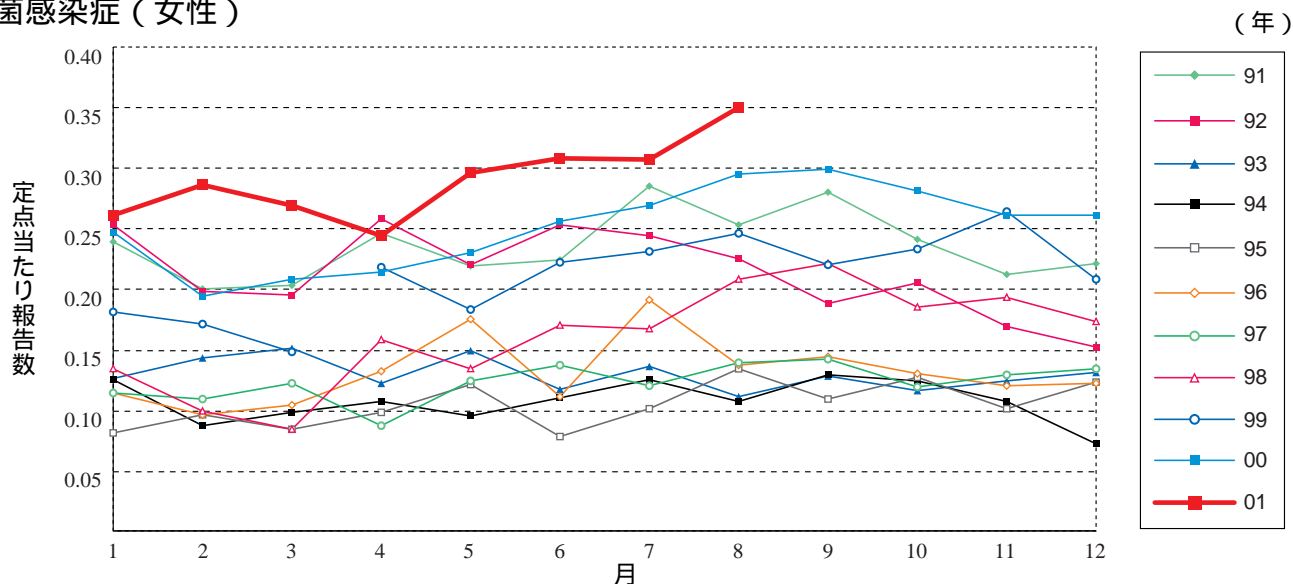
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

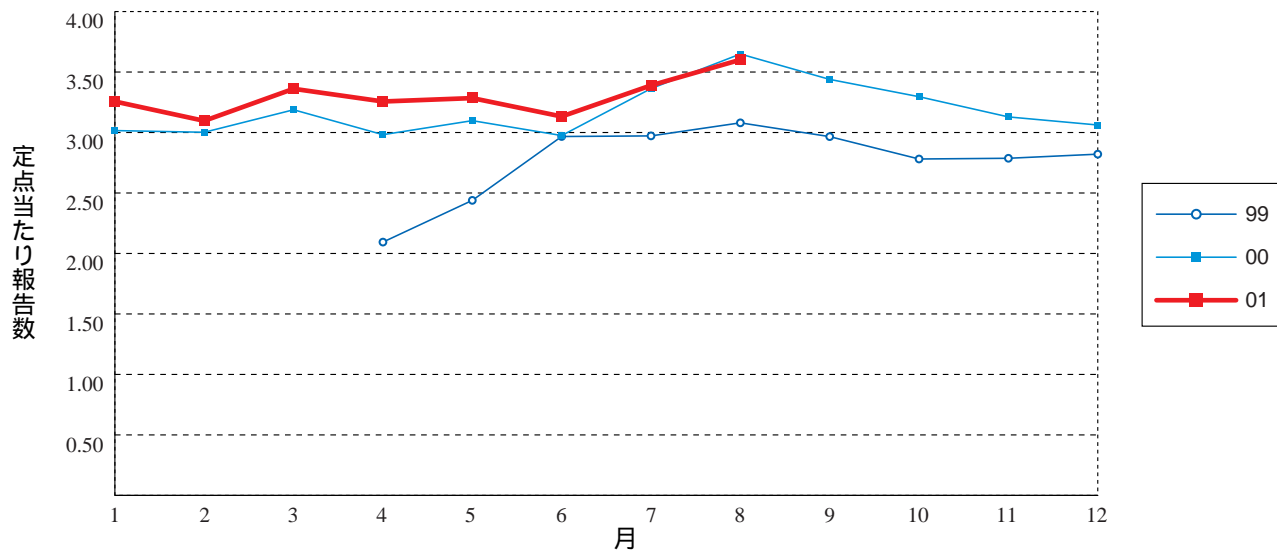


淋菌感染症 (女性)



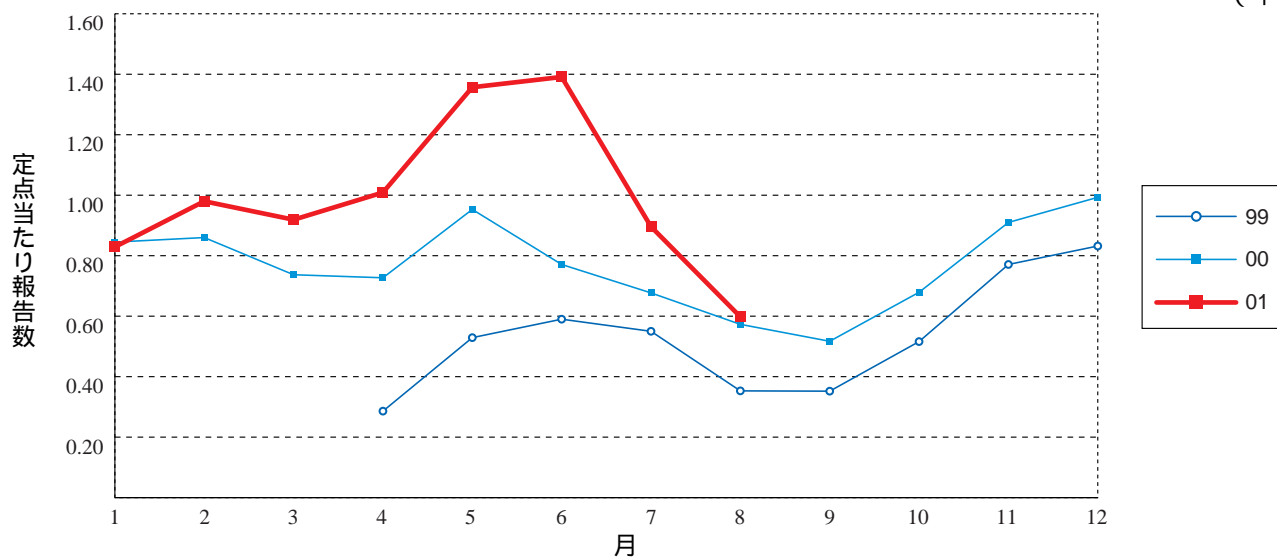
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



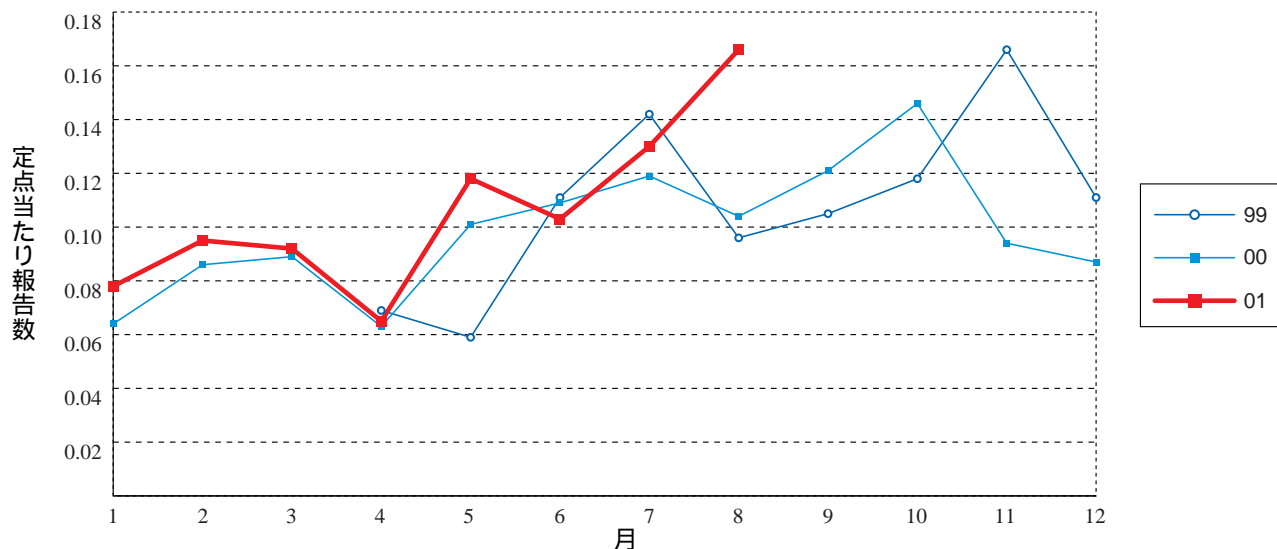
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐緑膿菌感染症

(年)





8月のデータ

注)表中の報告数は9月7日集計分であり、その後の報告数は次月以降の累計に反映されます。

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成13年8月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3619	3.99	818	0.90	420	0.46	2011	2.22	1632	3.60	271	0.60	75	0.17
北海道	255	5.93	75	1.74	26	0.60	105	2.44	26	1.13	2	0.09	1	0.04
青森県	26	2.17	2	0.17	6	0.50	12	1.00	13	2.17	-	-	-	-
岩手県	72	5.54	9	0.69	7	0.54	35	2.69	37	1.85	-	-	6	0.30
宮城県	76	4.22	16	0.89	19	1.06	35	1.94	82	6.83	22	1.83	7	0.58
秋田県	17	1.21	3	0.21	2	0.14	1	0.07	17	2.13	8	1.00	-	-
山形県	48	4.80	2	0.20	7	0.70	15	1.50	48	4.80	10	1.00	1	0.10
福島県	44	2.75	1	0.06	8	0.50	46	2.88	5	0.71	-	-	-	-
茨城県	87	5.12	11	0.65	15	0.88	46	2.71	8	0.89	-	-	3	0.33
栃木県	82	5.13	8	0.50	2	0.13	77	4.81	10	1.43	1	0.14	-	-
群馬県	153	6.12	21	0.84	9	0.36	72	2.88	40	4.00	3	0.30	2	0.20
埼玉県	191	3.75	24	0.47	22	0.43	91	1.78	33	3.67	6	0.67	-	-
千葉県	114	2.92	32	0.82	16	0.41	47	1.21	37	4.11	31	3.44	-	-
東京都	250	6.25	85	2.13	38	0.95	118	2.95	140	7.37	28	1.47	11	0.58
神奈川県	151	2.52	36	0.60	15	0.25	100	1.67	18	1.64	4	0.36	-	-
新潟県	40	2.11	12	0.63	7	0.37	31	1.63	19	1.46	4	0.31	-	-
富山県	15	2.14	5	0.71	5	0.71	16	2.29	28	5.60	12	2.40	-	-
石川県	23	2.30	9	0.90	-	-	12	1.20	15	3.00	-	-	-	-
福井県	16	3.20	10	2.00	1	0.20	4	0.80	34	5.67	7	1.17	1	0.17
山梨県	14	2.33	2	0.33	1	0.17	10	1.67	12	1.20	13	1.30	4	0.40
長野県	42	2.63	10	0.63	8	0.50	19	1.19	35	3.18	3	0.27	-	-
岐阜県	22	1.47	4	0.27	5	0.33	13	0.87	36	7.20	1	0.20	-	-
静岡県	89	2.97	13	0.43	11	0.37	35	1.17	80	8.00	11	1.10	1	0.10
愛知県	232	4.55	38	0.75	17	0.33	192	3.76	43	3.58	-	-	-	-
三重県	34	2.62	9	0.69	5	0.38	25	1.92	52	6.50	-	-	-	-
滋賀県	25	2.78	2	0.22	1	0.11	5	0.56	31	4.43	-	-	1	0.14
京都府	163	7.41	8	0.36	8	0.36	10	0.45	2	0.29	-	-	-	-
大阪府	338	5.73	163	2.76	54	0.92	254	4.31	40	4.44	6	0.67	2	0.22
兵庫県	107	2.33	24	0.52	12	0.26	60	1.30	31	2.21	9	0.64	3	0.21
奈良県	28	3.11	10	1.11	3	0.33	18	2.00	26	4.33	9	1.50	1	0.17
和歌山県	7	0.88	6	0.75	1	0.13	10	1.25	28	2.80	3	0.30	5	0.50
鳥取県	12	2.40	-	-	1	0.20	4	0.80	19	3.80	2	0.40	-	-
島根県	11	1.83	1	0.17	1	0.17	15	2.50	38	4.75	7	0.88	-	-
岡山県	98	5.76	13	0.76	5	0.29	63	3.71	21	4.20	-	-	1	0.20
広島県	59	2.57	14	0.61	12	0.52	36	1.57	160	8.42	24	1.26	8	0.42
山口県	66	5.50	5	0.42	8	0.67	16	1.33	27	3.38	4	0.50	4	0.50
徳島県	6	1.00	4	0.67	4	0.67	1	0.17	10	1.43	-	-	2	0.29
香川県	39	4.33	8	0.89	3	0.33	19	2.11	26	5.20	1	0.20	-	-
愛媛県	24	2.18	1	0.09	6	0.55	13	1.18	8	1.33	-	-	1	0.17
高知県	14	2.33	-	-	1	0.17	5	0.83	85	10.63	13	1.63	5	0.63
福岡県	245	7.21	40	1.18	22	0.65	191	5.62	26	1.53	3	0.18	-	-
佐賀県	36	5.14	12	1.71	-	-	20	2.86	15	2.50	1	0.17	-	-
長崎県	20	2.50	15	1.88	2	0.25	8	1.00	2	0.20	-	-	-	-
熊本県	101	7.21	21	1.50	8	0.57	40	2.86	49	3.27	6	0.40	1	0.07
大分県	7	0.70	6	0.60	1	0.10	16	1.60	35	3.50	5	0.50	3	0.30
宮崎県	42	3.82	16	1.45	1	0.09	16	1.45	21	3.00	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	42	2.63	11	0.69	11	0.69	28	1.75	15	1.25	-	-	-	-
沖縄県	36	3.00	1	0.08	3	0.25	6	0.50	49	7.00	11	1.57	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成13年8月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1581	1.75	343	0.38	234	0.26	1694	1.87	989	2.18	164	0.36	46	0.10
北海道	74	1.72	18	0.42	9	0.21	70	1.63	12	0.52	-	-	1	0.04
青森県	11	0.92	-	-	3	0.25	11	0.92	11	1.83	-	-	-	-
岩手県	39	3.00	-	-	3	0.23	28	2.15	28	1.40	-	-	4	0.20
宮城県	35	1.94	3	0.17	13	0.72	28	1.56	49	4.08	10	0.83	2	0.17
秋田県	3	0.21	-	-	-	-	1	0.07	11	1.38	3	0.38	-	-
山形県	22	2.20	-	-	1	0.10	13	1.30	25	2.50	8	0.80	1	0.10
福島県	26	1.63	-	-	4	0.25	37	2.31	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	39	2.29	5	0.29	9	0.53	43	2.53	7	0.78	-	-	3	0.33
栃木県	45	2.81	3	0.19	2	0.13	72	4.50	6	0.86	1	0.14	-	-
群馬県	76	3.04	5	0.20	4	0.16	62	2.48	33	3.30	3	0.30	1	0.10
埼玉県	69	1.35	4	0.08	12	0.24	74	1.45	21	2.33	6	0.67	-	-
千葉県	53	1.36	16	0.41	8	0.21	35	0.90	17	1.89	16	1.78	-	-
東京都	119	2.98	43	1.07	26	0.65	91	2.27	86	4.53	18	0.95	9	0.47
神奈川県	89	1.48	23	0.38	9	0.15	94	1.57	12	1.09	3	0.27	-	-
新潟県	27	1.42	7	0.37	6	0.32	30	1.58	12	0.92	2	0.15	-	-
富山県	6	0.86	3	0.43	2	0.29	16	2.29	16	3.20	7	1.40	-	-
石川県	10	1.00	3	0.30	-	-	11	1.10	9	1.80	-	-	-	-
福井県	5	1.00	10	2.00	1	0.20	3	0.60	23	3.83	5	0.83	-	-
山梨県	5	0.83	-	-	-	-	10	1.67	8	0.80	6	0.60	4	0.40
長野県	9	0.56	4	0.25	3	0.19	13	0.81	22	2.00	3	0.27	-	-
岐阜県	16	1.07	3	0.20	4	0.27	13	0.87	22	4.40	-	-	-	-
静岡県	24	0.80	2	0.07	5	0.17	28	0.93	48	4.80	8	0.80	-	-
愛知県	147	2.88	26	0.51	15	0.29	173	3.39	27	2.25	-	-	-	-
三重県	16	1.23	7	0.54	1	0.08	25	1.92	29	3.63	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	5	0.56	17	2.43	-	-	-	-
京都府	11	0.50	3	0.14	5	0.23	5	0.23	-	-	-	-	-	-
大阪府	155	2.63	75	1.27	36	0.61	195	3.31	27	3.00	4	0.44	1	0.11
兵庫県	57	1.24	11	0.24	7	0.15	57	1.24	18	1.29	3	0.21	2	0.14
奈良県	23	2.56	7	0.78	3	0.33	18	2.00	16	2.67	9	1.50	1	0.17
和歌山県	4	0.50	3	0.38	-	-	10	1.25	13	1.30	1	0.10	1	0.10
鳥取県	4	0.80	-	-	1	0.20	4	0.80	13	2.60	1	0.20	-	-
島根県	6	1.00	1	0.17	-	-	12	2.00	27	3.38	4	0.50	-	-
岡山県	34	2.00	1	0.06	1	0.06	46	2.71	12	2.40	-	-	1	0.20
広島県	25	1.09	4	0.17	4	0.17	31	1.35	100	5.26	15	0.79	5	0.26
山口県	22	1.83	2	0.17	6	0.50	15	1.25	16	2.00	3	0.38	2	0.25
徳島県	3	0.50	4	0.67	-	-	1	0.17	6	0.86	-	-	2	0.29
香川県	15	1.67	5	0.56	3	0.33	16	1.78	16	3.20	-	-	-	-
愛媛県	7	0.64	1	0.09	4	0.36	12	1.09	5	0.83	-	-	1	0.17
高知県	5	0.83	-	-	-	-	5	0.83	48	6.00	9	1.13	3	0.38
福岡県	115	3.38	12	0.35	11	0.32	164	4.82	14	0.82	1	0.06	-	-
佐賀県	27	3.86	2	0.29	-	-	19	2.71	11	1.83	1	0.17	-	-
長崎県	7	0.88	9	1.13	-	-	8	1.00	2	0.20	-	-	-	-
熊本県	32	2.29	7	0.50	6	0.43	32	2.29	29	1.93	3	0.20	1	0.07
大分県	6	0.60	4	0.40	1	0.10	15	1.50	23	2.30	3	0.30	1	0.10
宮崎県	32	2.91	4	0.36	1	0.09	14	1.27	7	1.00	-	-	-	-
鹿児島県	24	1.50	3	0.19	5	0.31	27	1.69	7	0.58	-	-	-	-
沖縄県	2	0.17	-	-	-	-	2	0.17	27	3.86	8	1.14	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成13年8月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2038	2.25	475	0.52	186	0.21	317	0.35	643	1.42	107	0.24	29	0.06
北海道	181	4.21	57	1.33	17	0.40	35	0.81	14	0.61	2	0.09	-	-
青森県	15	1.25	2	0.17	3	0.25	1	0.08	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	33	2.54	9	0.69	4	0.31	7	0.54	9	0.45	-	-	2	0.10
宮城県	41	2.28	13	0.72	6	0.33	7	0.39	33	2.75	12	1.00	5	0.42
秋田県	14	1.00	3	0.21	2	0.14	-	-	6	0.75	5	0.63	-	-
山形県	26	2.60	2	0.20	6	0.60	2	0.20	23	2.30	2	0.20	-	-
福島県	18	1.13	1	0.06	4	0.25	9	0.56	4	0.57	-	-	-	-
茨城県	48	2.82	6	0.35	6	0.35	3	0.18	1	0.11	-	-	-	-
栃木県	37	2.31	5	0.31	-	-	5	0.31	4	0.57	-	-	-	-
群馬県	77	3.08	16	0.64	5	0.20	10	0.40	7	0.70	-	-	1	0.10
埼玉県	122	2.39	20	0.39	10	0.20	17	0.33	12	1.33	-	-	-	-
千葉県	61	1.56	16	0.41	8	0.21	12	0.31	20	2.22	15	1.67	-	-
東京都	131	3.27	42	1.05	12	0.30	27	0.68	54	2.84	10	0.53	2	0.11
神奈川県	62	1.03	13	0.22	6	0.10	6	0.10	6	0.55	1	0.09	-	-
新潟県	13	0.68	5	0.26	1	0.05	1	0.05	7	0.54	2	0.15	-	-
富山県	9	1.29	2	0.29	3	0.43	-	-	12	2.40	5	1.00	-	-
石川県	13	1.30	6	0.60	-	-	1	0.10	6	1.20	-	-	-	-
福井県	11	2.20	-	-	-	-	1	0.20	11	1.83	2	0.33	1	0.17
山梨県	9	1.50	2	0.33	1	0.17	-	-	4	0.40	7	0.70	-	-
長野県	33	2.06	6	0.38	5	0.31	6	0.38	13	1.18	-	-	-	-
岐阜県	6	0.40	1	0.07	1	0.07	-	-	14	2.80	1	0.20	-	-
静岡県	65	2.17	11	0.37	6	0.20	7	0.23	32	3.20	3	0.30	1	0.10
愛知県	85	1.67	12	0.24	2	0.04	19	0.37	16	1.33	-	-	-	-
三重県	18	1.38	2	0.15	4	0.31	-	-	23	2.88	-	-	-	-
滋賀県	25	2.78	2	0.22	1	0.11	-	-	14	2.00	-	-	1	0.14
京都府	152	6.91	5	0.23	3	0.14	5	0.23	2	0.29	-	-	-	-
大阪府	183	3.10	88	1.49	18	0.31	59	1.00	13	1.44	2	0.22	1	0.11
兵庫県	50	1.09	13	0.28	5	0.11	3	0.07	13	0.93	6	0.43	1	0.07
奈良県	5	0.56	3	0.33	-	-	-	-	10	1.67	-	-	-	-
和歌山県	3	0.38	3	0.38	1	0.13	-	-	15	1.50	2	0.20	4	0.40
鳥取県	8	1.60	-	-	-	-	-	-	6	1.20	1	0.20	-	-
島根県	5	0.83	-	-	1	0.17	3	0.50	11	1.38	3	0.38	-	-
岡山県	64	3.76	12	0.71	4	0.24	17	1.00	9	1.80	-	-	-	-
広島県	34	1.48	10	0.43	8	0.35	5	0.22	60	3.16	9	0.47	3	0.16
山口県	44	3.67	3	0.25	2	0.17	1	0.08	11	1.38	1	0.13	2	0.25
徳島県	3	0.50	-	-	4	0.67	-	-	4	0.57	-	-	-	-
香川県	24	2.67	3	0.33	-	-	3	0.33	10	2.00	1	0.20	-	-
愛媛県	17	1.55	-	-	2	0.18	1	0.09	3	0.50	-	-	-	-
高知県	9	1.50	-	-	1	0.17	-	-	37	4.63	4	0.50	2	0.25
福岡県	130	3.82	28	0.82	11	0.32	27	0.79	12	0.71	2	0.12	-	-
佐賀県	9	1.29	10	1.43	-	-	1	0.14	4	0.67	-	-	-	-
長崎県	13	1.63	6	0.75	2	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	69	4.93	14	1.00	2	0.14	8	0.57	20	1.33	3	0.20	-	-
大分県	1	0.10	2	0.20	-	-	1	0.10	12	1.20	2	0.20	2	0.20
宮崎県	10	0.91	12	1.09	-	-	2	0.18	14	2.00	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	18	1.13	8	0.50	6	0.38	1	0.06	8	0.67	-	-	-	-
沖縄県	34	2.83	1	0.08	3	0.25	4	0.33	22	3.14	3	0.43	-	-

注 9月20日集計分

第1104表 新登録患者数・都道府県別

平成13年8月

	結核
	報告数
総数	3225
北海道	107
青森県	32
岩手県	21
宮城県	32
秋田県	20
山形県	16
福島県	39
茨城県	69
栃木県	34
群馬県	35
埼玉県	154
千葉県	121
東京都	351
神奈川県	194
新潟県	57
富山県	28
石川県	29
福井県	8
山梨県	17
長野県	29
岐阜県	71
静岡県	88
愛知県	211
三重県	39
滋賀県	35
京都府	77
大阪府	390
兵庫県	189
奈良県	45
和歌山県	25
鳥取県	14
島根県	12
岡山県	37
広島県	51
山口県	48
徳島県	26
香川県	27
愛媛県	33
高知県	22
福岡県	143
佐賀県	11
長崎県	48
熊本県	31
大分県	32
宮崎県	27
鹿児島県	57
沖縄県	43



37週のデータ

注)表中の報告数は9月20日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年37週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	10	476	1	52	-	12	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	3	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1	2	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	2	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	22	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	27	-	4	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1	93	-	15	-	8	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	34	-	2	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	9	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	29	-	4	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	41	-	6	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	28	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	20	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年37週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	110	3600	6	271	-	7	-	-	1	27	-	-	7	666
北海道	-	-	-	-	4	118	-	4	-	6	-	-	-	-	-	-	-	7
青森県	-	-	-	-	1	37	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	4	64	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	-	3	43	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2	24
秋田県	-	-	-	-	-	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
山形県	-	-	-	-	-	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
福島県	-	-	-	-	-	48	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
茨城県	-	-	-	-	-	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
栃木県	-	-	-	-	-	20	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
群馬県	-	-	-	-	2	53	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20
埼玉県	-	-	-	-	6	196	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	13
千葉県	-	-	-	-	4	347	-	10	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
東京都	-	-	-	-	11	287	2	78	-	-	-	-	-	7	-	-	1	102
神奈川県	-	-	-	-	2	245	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44
新潟県	-	-	-	-	-	26	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
富山県	-	-	-	-	3	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
石川県	-	-	-	-	3	50	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
福井県	-	-	-	-	7	53	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-	1	15	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
長野県	-	-	-	-	-	56	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12
岐阜県	-	-	-	-	3	18	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
静岡県	-	-	-	-	-	49	-	5	-	-	-	-	1	3	-	-	-	6
愛知県	-	-	-	-	1	147	-	10	-	-	-	-	-	5	-	-	-	15
三重県	-	-	-	-	-	74	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	4	42	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	1	79	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
大阪府	-	-	-	-	6	293	-	38	-	-	-	-	-	3	-	-	-	70
兵庫県	-	-	-	-	9	202	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	1	64
奈良県	-	-	-	-	1	51	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
和歌山県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
鳥取県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	88	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	3	60	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
広島県	-	-	-	-	2	78	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	19
山口県	-	-	-	-	3	43	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	-	13	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
愛媛県	-	-	-	-	-	43	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	7	15	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
福岡県	-	-	-	-	3	112	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	45
佐賀県	-	-	-	-	2	78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	3	64	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
熊本県	-	-	-	-	1	34	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	3	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
宮崎県	-	-	-	-	3	29	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
鹿児島県	-	-	-	-	2	36	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
沖縄県	-	-	-	-	2	16	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年37週

	Q熱		狂犬病		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジオイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	14	-	-	-	5	1	78	-	37	14	617	-	1	2	102	-	-
北海道	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	15	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	2	-	25	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	3	48	-	-	-	2	-	-
東京都	-	-	-	-	-	3	-	5	-	4	5	242	-	-	-	46	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	2	-	4	-	1	-	62	-	-	-	9	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	12	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	1	12	-	-	-	2	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	3	1	24	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	7	-	-	1	11	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	3	59	-	-	-	13	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	3	-	14	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	4	-	-	1	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-	-	1	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年37週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風疹症候群		炭疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児ボツリヌス症		梅毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	6	-	1	-	-	-	199	1	34	-	22	-	1	-	-	4	374
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11
青森県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
山形県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	10
東京都	-	1	-	-	-	-	-	4	1	14	-	-	-	-	-	-	2	68
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	8
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	83
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	17
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	4
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	17
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
大分県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
宮崎県	-	1	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年37週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	57	2	31	-	-	-	-	-	-	-	-	2	73	-	11	1	46
北海道	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	2
青森県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2
千葉県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
東京都	-	2	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	29	-	3	1	6
神奈川県	-	4	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
岐阜県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成13年37週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	39	0.01	404	0.13	1223	0.40	5471	1.81	1421	0.47	2317	0.77	855	0.28	2672	0.88	36	0.01
北海道	8	0.03	49	0.34	140	0.97	148	1.02	89	0.61	385	2.66	13	0.09	86	0.59	5	0.03
青森県	2	0.03	6	0.14	6	0.14	52	1.24	19	0.45	61	1.45	20	0.48	33	0.79	-	-
岩手県	2	0.03	1	0.03	10	0.27	18	0.49	18	0.49	14	0.38	11	0.30	16	0.43	-	-
宮城県	-	-	4	0.07	39	0.66	153	2.59	30	0.51	69	1.17	21	0.36	60	1.02	1	0.02
秋田県	-	-	1	0.03	18	0.51	37	1.06	15	0.43	85	2.43	25	0.71	26	0.74	2	0.06
山形県	-	-	1	0.03	30	1.00	29	0.97	6	0.20	108	3.60	10	0.33	32	1.07	-	-
福島県	-	-	-	-	15	0.31	56	1.17	24	0.50	40	0.83	17	0.35	41	0.85	-	-
茨城県	-	-	2	0.03	12	0.16	86	1.18	19	0.26	35	0.48	20	0.27	45	0.62	1	0.01
栃木県	-	-	6	0.13	10	0.22	83	1.80	15	0.33	4	0.09	13	0.28	38	0.83	-	-
群馬県	-	-	8	0.13	34	0.56	89	1.46	51	0.84	15	0.25	16	0.26	64	1.05	-	-
埼玉県	-	-	33	0.21	80	0.50	372	2.33	89	0.56	54	0.34	65	0.41	174	1.09	-	-
千葉県	-	-	7	0.05	31	0.24	174	1.36	51	0.40	69	0.54	39	0.30	108	0.84	1	0.01
東京都	-	-	17	0.12	20	0.14	232	1.63	40	0.28	23	0.16	21	0.15	89	0.63	-	-
神奈川県	2	0.01	17	0.08	46	0.22	313	1.52	67	0.33	68	0.33	46	0.22	222	1.08	1	0.00
新潟県	-	-	26	0.43	34	0.57	137	2.28	37	0.62	68	1.13	2	0.03	56	0.93	1	0.02
富山県	-	-	-	-	25	0.86	48	1.66	14	0.48	18	0.62	8	0.28	30	1.03	-	-
石川県	-	-	1	0.03	2	0.07	98	3.38	9	0.31	59	2.03	9	0.31	17	0.59	-	-
福井県	-	-	1	0.05	9	0.41	75	3.41	16	0.73	70	3.18	6	0.27	20	0.91	-	-
山梨県	7	0.17	1	0.04	10	0.40	26	1.04	12	0.48	7	0.28	5	0.20	11	0.44	-	-
長野県	-	-	34	0.63	48	0.89	137	2.54	23	0.43	106	1.96	9	0.17	58	1.07	-	-
岐阜県	4	0.05	1	0.02	22	0.47	31	0.66	32	0.68	57	1.21	22	0.47	31	0.66	4	0.09
静岡県	-	-	19	0.22	55	0.64	108	1.26	32	0.37	74	0.86	25	0.29	95	1.10	1	0.01
愛知県	2	0.01	22	0.12	63	0.35	281	1.54	65	0.36	168	0.92	77	0.42	168	0.92	2	0.01
三重県	-	-	15	0.33	12	0.27	150	3.33	24	0.53	45	1.00	24	0.53	51	1.13	-	-
滋賀県	-	-	5	0.16	2	0.06	29	0.91	13	0.41	12	0.38	12	0.38	16	0.50	-	-
京都府	-	-	11	0.14	39	0.51	178	2.34	32	0.42	33	0.43	33	0.43	44	0.58	-	-
大阪府	2	0.01	8	0.04	46	0.24	318	1.64	87	0.45	31	0.16	29	0.15	164	0.85	2	0.01
兵庫県	-	-	10	0.08	43	0.34	320	2.54	78	0.62	36	0.29	24	0.19	131	1.04	3	0.02
奈良県	-	-	1	0.03	13	0.37	67	1.91	19	0.54	12	0.34	14	0.40	24	0.69	1	0.03
和歌山県	-	-	1	0.03	6	0.19	26	0.84	15	0.48	35	1.13	5	0.16	36	1.16	-	-
鳥取県	-	-	4	0.21	23	1.21	65	3.42	11	0.58	32	1.68	4	0.21	15	0.79	-	-
島根県	-	-	-	-	4	0.17	36	1.57	9	0.39	17	0.74	3	0.13	18	0.78	-	-
岡山県	-	-	2	0.04	11	0.20	87	1.61	27	0.50	18	0.33	1	0.02	35	0.65	-	-
広島県	-	-	26	0.35	27	0.36	161	2.15	35	0.47	87	1.16	15	0.20	67	0.89	4	0.05
山口県	-	-	-	-	28	0.57	93	1.90	19	0.39	14	0.29	12	0.24	47	0.96	-	-
徳島県	-	-	-	-	9	0.39	42	1.83	14	0.61	28	1.22	9	0.39	23	1.00	-	-
香川県	-	-	2	0.06	4	0.13	55	1.72	19	0.59	58	1.81	19	0.59	30	0.94	2	0.06
愛媛県	-	-	6	0.15	16	0.41	107	2.74	26	0.67	50	1.28	11	0.28	43	1.10	-	-
高知県	-	-	6	0.19	15	0.48	32	1.03	13	0.42	9	0.29	9	0.29	18	0.58	-	-
福岡県	1	0.01	19	0.18	42	0.40	225	2.14	61	0.58	14	0.13	47	0.45	112	1.07	3	0.03
佐賀県	-	-	4	0.17	12	0.52	22	0.96	16	0.70	24	1.04	6	0.26	31	1.35	-	-
長崎県	-	-	5	0.10	15	0.31	89	1.85	9	0.19	21	0.44	15	0.31	22	0.46	-	-
熊本県	-	-	5	0.10	16	0.33	97	1.98	21	0.43	26	0.53	10	0.20	75	1.53	-	-
大分県	-	-	5	0.14	28	0.78	142	3.94	30	0.83	9	0.25	9	0.25	39	1.08	-	-
宮崎県	-	-	3	0.08	30	0.81	169	4.57	24	0.65	17	0.46	33	0.89	60	1.62	-	-
鹿児島県	9	0.09	9	0.15	22	0.37	162	2.70	37	0.62	26	0.43	11	0.18	42	0.70	2	0.03
沖縄県	-	-	-	-	1	0.03	16	0.47	9	0.26	6	0.18	-	-	9	0.26	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成13年37週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	26	0.01	1831	0.61	189	0.06	3771	1.25	23	0.04	687	1.08	-	-	1	0.00	18	0.04
北海道	2	0.01	261	1.80	11	0.08	164	1.13	1	0.03	33	1.14	-	-	-	-	-	-
青森県	2	0.05	135	3.21	1	0.02	46	1.10	-	-	6	0.55	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	98	2.65	1	0.03	29	0.78	-	-	10	0.83	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	61	1.03	4	0.07	38	0.64	1	0.09	6	0.55	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	108	3.09	1	0.03	24	0.69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	34	1.13	-	-	51	1.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	1	0.02	23	0.48	1	0.02	50	1.04	-	-	30	2.50	-	-	-	-	-	-
茨城県	1	0.01	11	0.15	6	0.08	111	1.52	1	0.06	18	1.13	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	0.02	8	0.17	1	0.02	43	0.93	4	0.33	21	1.75	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	12	0.20	2	0.03	38	0.62	-	-	12	0.86	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	40	0.25	8	0.05	136	0.85	1	0.03	27	0.75	-	-	-	-	1	0.11
千葉県	-	-	37	0.29	2	0.02	99	0.77	-	-	29	0.88	-	-	-	-	1	0.08
東京都	1	0.01	34	0.24	4	0.03	73	0.51	2	0.14	18	1.29	-	-	-	-	-	-
神奈川県	4	0.02	37	0.18	7	0.03	171	0.83	-	-	41	0.98	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	26	0.43	1	0.02	119	1.98	-	-	14	1.56	-	-	-	-	1	0.08
富山県	-	-	42	1.45	2	0.07	52	1.79	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	18	0.62	-	-	207	7.14	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	17	0.77	-	-	45	2.05	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	9	0.36	-	-	55	2.20	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	52	0.96	-	-	123	2.28	-	-	13	1.30	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	17	0.36	7	0.15	75	1.60	-	-	7	0.64	-	-	-	-	1	0.25
静岡県	1	0.01	31	0.36	2	0.02	125	1.45	-	-	10	0.50	-	-	-	-	-	-
愛知県	2	0.01	52	0.29	14	0.08	216	1.19	1	0.03	41	1.17	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	11	0.24	-	-	63	1.40	-	-	8	0.67	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.03	2	0.06	-	-	31	0.97	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	16	0.21	1	0.01	60	0.79	-	-	10	0.56	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	77	0.40	19	0.10	182	0.94	-	-	19	0.37	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	0.01	47	0.37	8	0.06	111	0.88	-	-	21	0.62	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	14	0.40	1	0.03	42	1.20	-	-	8	0.89	-	-	-	-	-	-
和歌山県	1	0.03	12	0.39	2	0.06	58	1.87	-	-	3	0.75	-	-	-	-	1	0.09
鳥取県	-	-	28	1.47	3	0.16	12	0.63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	13	0.57	-	-	19	0.83	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.02	27	0.50	-	-	52	0.96	-	-	12	1.00	-	-	-	-	-	-
広島県	3	0.04	30	0.40	15	0.20	68	0.91	-	-	37	1.85	-	-	-	-	5	0.24
山口県	-	-	34	0.69	1	0.02	26	0.53	1	0.11	9	1.00	-	-	-	-	2	0.22
徳島県	-	-	1	0.04	1	0.04	34	1.48	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	10	0.31	1	0.03	53	1.66	-	-	15	5.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	28	0.72	-	-	92	2.36	-	-	24	3.43	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	31	1.00	1	0.03	3	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	57	0.54	16	0.15	234	2.23	-	-	40	1.67	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	10	0.43	3	0.13	53	2.30	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-
長崎県	-	-	25	0.52	7	0.15	29	0.60	10	1.00	8	0.80	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	63	1.29	6	0.12	81	1.65	1	0.11	55	6.11	-	-	-	-	2	0.13
大分県	-	-	43	1.19	4	0.11	56	1.56	-	-	2	0.40	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	0.03	58	1.57	3	0.08	66	1.78	-	-	31	7.75	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	27	0.45	2	0.03	110	1.83	-	-	20	3.33	-	-	-	-	-	-
沖縄県	2	0.06	4	0.12	20	0.59	146	4.29	-	-	14	1.40	-	-	-	-	2	0.29

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成13年37週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	84	0.18	3	0.01	7	0.01
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	1	0.05	-	-	-	-
宮城県	5	0.36	-	-	-	-
秋田県	6	0.86	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-
福島県	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	0.10	-	-	-	-
埼玉県	-	-	1	0.11	-	-
千葉県	1	0.08	-	-	1	0.08
東京都	-	-	-	-	3	0.12
神奈川県	-	-	-	-	1	0.09
新潟県	1	0.08	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	1	0.17	-	-	-	-
山梨県	3	0.30	-	-	-	-
長野県	2	0.18	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	7	0.88	1	0.13	-	-
愛知県	3	0.23	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.14	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	4	0.33	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-
奈良県	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	4	0.80	-	-	-	-
島根県	4	0.50	-	-	-	-
岡山県	2	0.40	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	3	0.50	1	0.17	-	-
高知県	15	1.88	-	-	-	-
福岡県	4	0.27	-	-	-	-
佐賀県	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	2	0.13	-	-	1	0.07
大分県	8	0.80	-	-	-	-
宮崎県	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	2	0.17	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	1	0.14

感染症週報 第3巻、第37号 平成13年10月1日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>
<http://www.mhlw.go.jp/>
 <厚生労働省>
<http://www.forth.go.jp/>
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。